京城日報

本紙定價 一ヶ月金壹圓 …
廣告料 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

最近の米國
驚くべき多數の移民
スミス博士講演

は華盛頓で幣原子爵を訪問して種々面白い話しを聽きましたが實に立派な御方で日本の代表者として少しも申分がありません夫れから私は日本に三度參りましたが其の度友人がそう申しました『日本に行くのは危險です』と私は何にも危險はないと思ひ少しも心配しませんでした却て今の米國には泥棒や人殺しが澤山ゐて危險でなりません

米國は本年になつて非常に心配をして居る事があります夫れは陸軍が十五萬人に減じたことであります此事につき陸軍大臣は非常に心配をして居りますが夫れは最初の遣り口が惡かつたからであります又海軍費も本年から八千六百萬弗に減ずることになりましたが之は非常に好いこと、思ひます米國が海軍上英國と對抗する必要があるか無いかは別として兎に角此の事は米國のため好いこと、思ひます夫れから移民問題に付いて簡單に申ますが私は昨年久し振りで國に歸り移民問題につき親しく研究しました然うして非常に驚きました米國には目下一千三百萬人の移民が居ります(此れは米國民になれなかつた人です)が何と多數ではありませんか戰爭の時米國には獨逸人が澤山居りましたが之には米國は大困りつたやうで其取締は非常に六ヶ敷かつたのです私は或る日紐育に參りまして日暮方散歩して居りますと街の一角に澤山な人が集まつて唯譯もなくがや〳〵言つて居ります何の事か一向別らないそして其處に集まつて居る人は實に穢い服裝の人々です見ると夫れは猶太人で盛に何事か議論をして居ります私は其の時そう思ひました紐育の一寸した街にさへ斯く澤山の外國人が集まつてゐるのだから此の外にも各種の外國人が多數居るであらうと若し斯ういふ風に外國の移住民が日に增し多くなつたら米國は今に亡びて了ふであらう夫れで米國政府は漸く昨年の末頃であつたか本年の二、三月であつたか移住民の入國を殆ご止しました私は米國としては此等閑に附すことは出來ぬと思ひます即ち移住民の數に制限する必要があらうと思ひますさうしなければ米國が保てません尤も入國を封じたこすればソレでよい譯です而して其數を非常に制限する公平なる法律が近い内に出來るだらうこ思つてゐます其爲にキルッタ博士などは非常に骨を折つて居ります又華盛頓會議に付ても私共は非常に喜んで居ります又米國人も大に歡迎して居りますソレは米國人は戰爭も懸ふからであります

帝展に現はれたる美術界の大勢

本年の帝展に入選した畫家の中にその修養期の大部分を我が朝鮮の自然の中に過した人を二名數へることが出來ます、鶴田吾郎、檜崎鐵香の兩氏です、即ち特に兩氏を煩はして本秋の帝展に現れたる美術界の大勢を傳ゆることにいたしました

自然に親しまんとする傾向
鶴田吾郎

總じて洋畫は、某審査員が評した如く、展覽會を目的に、强烈な色彩を用ひて人を眩惑させ好奇心を集めんとするが如き傾向はなくなつて、健實に自然に親しみ歩んで行く態度は觀取することができるが、赤裸面目こいふことが消極的態度になつてゐることも感じられるのである。

辻永氏は一年間の歐洲旅行より歸つた土產として、二點『白耳義の川舍』『ブルージュの秋』を出てるが、旅の情緒たゞしさが見へて、親しんで味ふ可き程のものではない。

微温的自然好樂家の中澤弘光氏や山本森之助氏は、人々になしつけるが如き作畫態度をこらざるだけ、淡い氣持良さがある山本氏の『林』こいふ雜木林の新綠を寫したもので、氏一流の細緻な筆を以てしんみりと描かれたもので中川八郎氏の『淺間山』よりも自然に對しての謙遜な美しさを見るのである。

中村不折氏は例に依つて裸體を主とする『醍醐』及『雨』がある十年一日の如く自信を以てあゝいふ世界を把持して製作を發表し行く點に於ては、私は敬服の念を起すものである、併し作から近代精神を以て生きんとする者から見れば、不折氏はどこまでも相容れぬ畫家であると云はねばならない。

石橋和訓氏の『松平伯爵肖像』にアカデミック藝術の典型こ言つてもいゝ、色彩こいふものが殆ごモノトーンに包まれ、自由に似せて描いてある點は柳敬助氏の『エフ氏の肖像』よりも拙巧の要領を納めてゐる人である。

太田喜二郎氏の『地藏祭』は大作ではあるが力の拔けたものである、寧ろ興味的に見れば『菜種刈り』の方がいゝ、南薰造氏の『結氷の湖水』は氏の藝術的温情の態度が見へて嬉しい、小品であるが緊張した味に充ちゐる金山平三氏も南氏と共に畫家こしての天禀を所有してゐるが南氏よりも才氣の多い作家である、『雨風』と『菊』は寶色を以て獨特のトーンを見せてゐる

自覺の生活(五)
李東雨

(中略)余は太平洋會議に付いて余の意見を述べて見やうと思ふ

太平洋會議とは

米國が主催者と成り日、英、佛、伊の世界五大强國其他太平洋に大なり小なりの關係を有する諸國が參加するのであるが、會議の首腦者は日、英、米三國であることは申す迄も無い、會議の目的は戰爭の豫防であり平和の保障を設けんとするに在るのである、其爲に各國の軍備縮小が主たる問題となつて居り、又軍備縮小會議と云ふ別名を附けられて居る次第である然らば之を太平洋會議と稱するは太平洋の沿岸に於ける各國の衝突を避けると共に其衝突を惹起するの虞ある諸問題を

平和に解決する

端緒なり關鍵なりを得んとすることが軍備縮小と共に主たる目的であるのである、勿論同會議は國と國との間の平和を保たんが爲めに催さるゝものであつて或一國の内政に干渉する性質のものでは無い、萬一同會議が或一國の内政に容喙するやうなことがあれば場合に依りては平和の擾亂にならう、何故なれば

實力有る國家は

其國の内政に關して他の國々の干渉を容さゞるものでは無い、又他國の内政に容喙しないことは國際上の公理である、譬へば現在米國では愛蘭獨立の爲めに久しい間の反抗を續けて居る、最近印度でも騷動が起り未だ鎭靜されない、斯る事情あればこそ、會議が米國に對して愛蘭こ印度を放棄せよと忠告したならば英國は唯一言にして斥くるであらう、若し各國が之を强要せんこすれば英國は無論世界を敵こして戰ふを辭せないであらう米國にしても其屬領たる比律賓が獨立を要求して居るが若し米國に比律賓を放棄せよと迫つたならば米國も亦國家を賭して戰ふであらう、固より

其れが正當なり

こ認めらるゝのである、乃ち同會議が平和の保障を定めんとする目的である以上或一國の内政に干渉し平和擾亂に等しき惡戯を敢てせさるは當然の事である、若し強て干渉すれば米國は昨年佛都に於て調印された國際聯盟に參加して居ない、國際聯盟は嘗ての大統領ウヰルソン氏の首唱に成つたものであるが米國上院は該條約を批准しなかつた、是は米國こしては相當の理由があるであらうけれども一面から見れば米國自ら其の富强を恃むで故意に列國との協調を破つたものこ思はれぬでも無い、されば米國は他年一朝有事の際、國際的孤立を餘儀なくさるゝかも計られないのである、依つて現大統領ハーヂング氏は爰に見る所有つて國際聯盟の趣旨を擴充する意味に於て太平洋會議を主催し、新に列國との協調を保たんこするものこも解されないでも無い、擬令斯うで無くとも同會議は參加各國に對して强制力を有するものではない

新史料の發見
稻葉君山氏談

過日來總督府の囑託により來鮮專ら史料蒐集中の同氏は去十七日北鮮方面に出發せるが當地の調査略終了せしを以て二往訪の記者に語りて曰く

當地に於て主に蒐集したのは奎章閣所藏の李朝歷代の記錄に就いてゞありますが支那こは違ひ、古い型の稍々殘つてゐることは私こもにこりて愉快でたまりません、假へば王室の承政院日記のごとき、支那の起居注と申す記錄に相當するもので、あちらではごくに亡びましたから、その面影すら見られませんが、こちらでは、仁祖王以來ちやんと具備してゐる、この日記は、實錄編纂の主要部分を成すものであります。

發見と申ても、別に格段なことは無いが孝宗王の瀋陽日記の底稿とも申すべきものを閲發見いたしました、この日記は王世子の時瀋の太宗の南役出て往つた時、瀋陽に人質とな られた際の日記で、日記それ自身、非常に價値あるものでありますが故伊藤公は、偶然であつたかごうかは知りませんが、內地に一部持ち返り、今は宮內省に納まつてゐますので、私どもは、それを閱讀するの機會を得ましたがこちらのものは、それの原本である、仁祖實錄にも無い事實がこの記錄に收まつてゐますのみか、支那側に亡びた資料が收まつてゐるこいふ始末、これらは奎章閣中の特別貴重品であるこ思はれ、私の專門の立場ではありますが、愉快でたまりませんでした。

その他一々申上ぐると際限ないですが、光海君の日記の原稿は、既に珍中の珍であるのみならず、日記の或る一節には、甚だ自嘲のこころがあるかに思はれてなりません何にせよ廢王の日記を反對黨が論じたるのですからね……兎に角、奎章閣の一大記錄は、私の來鮮の目的の大部分を充たしました云々

小説 運命 (三六)
原田東風

『それに歸つたと言つても兄の家だらう、あの兄が容易な所へ兄の妻君が又評判の女だからなア、そりやア何んなに邪魔物扱ひにしたか知れんし、第一醫師になども診せなかつたらうと思ふ』

『或はさうだらう、だが彼奴もよく〳〵不運な男だツたなア』

青木は舊友の末路を悼んで沁々と言つた。

『第一盲目になるこいふのが悲慘じやないか』

『盲目になるのも悲慘だが行路病者として斃死りなごは更に悲慘だよ……さう言へば何時ぞや彼奴の言つた言葉が偶然讖をなしたんだな……』

青木は獨語のやうに言つてジツと考へ込む。

『何んだ、彼奴の言つた言葉こは?』

『イヤ彼奴が東京へ來た時に一寸僕の家にゐたツたが、それから甲府の兄の所へ金を作りに行くこ言つて旅費も持たずに出かけたんだ、尤も僕も非常に窮してゐた時なんで汽車賃も遣れんかツたがな』

『フム……そんなことがあつたか』

『その時だよ僕が無理に止めたけれご聞かずに出かけて往つたんだがな、ァに、間違つたら並木の肥料になるまでだ』と言つて淋しく笑へながら僕の家から出て往つたが、僕は未だにその言葉が耳に殘つてゐるよ』

青木は默然こして言つた。

『フム……並木の肥料?・言はば並木の肥料になつたやうなもんだな』

『だからよ、僕はその言葉が讖をなしたやうに思ふんだ』

『運命だな……』

熊倉も我知らず打たれて言つた。

『實際運命だよ、だが不憫さうなことをしたな……』

青木は又默想する。

『あの男なごもつまり盛風に感化されて世間の出來ない男だツたからなア』

『ウム……』

『人間の運命なんてホントウに分らんもんだな……』

『眞實だよ、僕なごも浮ツかりするこ並木の肥料になるかも知れんからなア……』

青木は眞面目にそんなことを考へてゐた。

『又鬱ぎ込んだじやないか、ハツハツハ』

『ウム……』

『鬱ぐのは一番否けんぞ、少つこ元氣も出せよ』

『ウム……』

『それはさうご馬鹿に話し込んで了つたわい』

熊倉は氣が付いて驚いたやうに外面を見た花時の夜は今日もボンヤリこ煙つてゐた。

『未だ早いよ』

『早いこともないよ、何うだ、少ツご散步でもしないか、我は醉かで好いぞ』

『ウム、今日はまア止さう……少ツご飲み過ぎたやうだ』

『相變らず出不性だからなア…… じやア近い中にヤツて來ないか、僕の方もこの頃は散步に持つて來いだぞ』

『さうだらうなア……』

『それにもうそろ〳〵菜の芽が出て來たしな』

『さうか、君の邊は實際好いからなア』

青木は釣られて思はず言つた熊倉の家は千住に近い隅田川の附近なのだが、その隅田の堤は青木の尤も好きな所であつた、水は何時も緩やかに流れて、そこには太古の遺物のやうな一艘蒸汽が通つてゐる、小鰭には頬冠りの男がよく釣してゐる、さうかと思ふこ紺頭が唄ひへ揮管で牧を流して行く、對岸の森が茂るこ、行々子が切りに啼く、そんな光景を思ひ浮べるこ青木はさすがに淚しかつた、雜沓のこんな二階住居が急に厭にもなつた。

『ちやア近い中にやつて來よ』

『ウム……』

熊倉が起ち上つても青木は他のことを考へてゐた。

婦人之友 十二月號
結婚改造號

青年男女諸君に寄す 羽仁もと子
結婚問題に關して 三宅雪嶺
結婚生活の前提男女交際の創建 貞操の自由
閑却されたる一考察 田中王堂
海外に在る青年が妻を求める苦心 永田稠
客と語る 本號には結婚問題 內田魯庵
白蓮女史の離婚に就て 投書を募集す 詳細は本號に
われらの描く新家庭 八篇
不謹慎なる男女交際の失敗
將來の結婚は如何に改善すべきか(本誌記者)
實際的記事
創作
萠出るもの 德田秋聲
見果てぬ夢 長田幹彦
天才と女性 楠山正雄
名もないうちに 河井醉茗
家庭教師 中村吉藏
定價五十錢 郵稅二錢
婦人之友社

出版案內
朝鮮風俗集 送料共三圓九十五錢
朝鮮奇談と傳說 送料共一圓八十八錢
朝鮮の匂ひ 送料共二圓五十錢
入學試驗問題答案集 送料共九十六錢
朝鮮風俗寫眞帖 送料共五圓
朝鮮受驗と答案 送料共一圓六十錢
京城本町 ウツボヤ書籍部

本邦創始 蓄鴻講錄
東京市外砂町 大日本安貯會

第參回株金拂込公告
一、拂込金額 壹株に付金五圓也
一、遲延利息 九月十八日以降金百圓に付一日金四錢の割
右期限經過後に付未拂込の向は左記場所に御拂込相成度候
拂込場所 東京市麴町區有樂町一ノ一 朝鮮紡織株式會社東京出張所
朝鮮紡織株式會社

堺利彦先生著 樂天囚人
東京小石川區原町六 振替東京一五六八六 丙午出版社

高島米峰先生著 現代相對 癪の蟲 好評嘖々第三版

死線を越えて
賀川豐彦著
◇四六版 定價金參圓送料拾八錢◇

東京帝國大學始め、その他の大學專門學校、青年會館婦人會、北海道大學等こ三十數回の講演にいつも滿員を呼んだ其素破らしい歡迎は日本あつて始めこまで稱された賀川君の入京は、それほご社會的にも重大な意義を齎らしたのである、女子職業學校の一女生は本書を一讀して數個の行李、衣服、その他總ての裝飾物を賣拂つてそして其金を全部賀川君の貧民窟事業へこ寄附してしまつた、それまでの深刻な感化を與へた本書は一ヶ年間に百八十五版を賣り盡して日本に前例のない數十萬の讀者を得たのである。新時代の知識階級の人々がいかに有意義なる書籍を選擇して讀書するかは蓋し本書の賣れ行に徵して分明する次第です。

百八十五版

東京芝櫻田備前町 改造社

[illegible]

支那改造と小艦小砲主義
華府會議の最重要問題 日本より提案すべしとの說

【倫敦電報】最も確かなる筋より探聞する所に依れば列國が互に親睦して支那の改造に斡旋する事と軍艦に小艦小砲主義をとる事との二つは華盛頓會議に上程さるべき問題中の最も重要なる問題にして右二個の提案は日本より之を會議に持ち出す事となるべしと云ふ右の內支那の改造を列國にて斡旋せんとするは政治上よりと財政上よりとの二途の目的に出でたるものにして即ち列國は支那の信頼するに足る政治家に有力なる援助を與へて鞏固なる內閣を組織する便宜を計り財政上助力せんとするものなるが夫れにしても此目的を達するには列國間に隔意なき諒解が最も肝腎にして列國にして此問題に就きて相了解せば華盛頓會議は大成功なりと稱してよき譯なり其の故はこれ總て太平洋問題を解決したると同樣なればなりと

全權一行沙市着
大雨を冒して華盛頓に向ふ 兩全權の平民的態度

【沙市電報】二十九日午後德川加藤兩全權及隨員一行は大雨中當地に到着し全權等は直に特別列車にて華盛頓に又隨員團は旅館に入れり雨天のため歡迎は妨害されたるが埠頭は日米の國旗にて裝飾され一中隊の步兵は君ヶ代吹奏裡に下船する全權一行に對して捧げ銃の禮をなせり諸新聞は德川加藤兩全權其他の平民的態度に對して非常なる讚辭を呈せり

別報

【華盛頓電報】德川全權一行は三日著華の豫定なるが各國全權中第一著なりと

天長節祝日御宴
菊花繚亂たる豊明殿にて 聖壽の無窮を祝し奉る

【東京電報】三十一日は畏くも聖上陛下第四十三回天長節祝日につき正午宮中豊明殿にて御祝宴を催させられたるが當日天皇陛下には御靜養中なるを以て出御あらせられず皇太子裕仁親王、閑院元帥宮殿下をはじめ奉り各宮殿下各大公使原首相以下各國務大臣內外臣僚各元帥親勅任官等一千名大禮服の正裝及相當服にて午前十一時四十分迄に參內定刻菊花繚亂たる豊明殿及千種間、東溜間等所定の位置に著席玉座を中心として各皇族方御著席內外臣僚之に陪し並び賜餐の光榮に浴し一同聖壽の無窮を奉祝し午後一時三十分漸次退出午後六時より豊明殿に於て朝香宮鳩彦王殿下伯子爵及有位華族約四百名に賜餐の御沙汰あり同開宴中式部職樂員奏樂歡興を添へたり

皇后宮御祝宴

【東京電報】三十一日は天長節祝日につき皇后陛下には午後三時東伏見宮周子女王殿下をはじめ奉り各妃殿下を宮中內儀に召させられ御宴を御催能勾當女官御用取扱も陪食仰せ附られたり

德川公の陳述
軍備縮小の目的を 達する爲めベストを盡さん

【沙市電報】全權德川公は米國に於ける最初の聲明を公衆に向つて大要左の如く陳述したり

吾々は世界に於ける軍備縮小の目的を達するため吾々のベストを致さん覺悟なり而して幷は獨り吾々の本國たる日本のためと云ふのみに非ず又同時に世界の平和を保障するものなりと信ず云々

重要案議了期間
一ケ月位にて議了

【東京電報】華盛頓會議は既報の如く十一月十二日より愈開會する事に確定し軍備制限案及太平洋問題討議々題は當日以後に於て各國全權列席の上正式に議事方法等と共に決定さるべく議事の日程及記錄作製委員は日英米側より提出すべしと尚重要なる議案は一箇月十五日までには議了すべく大體原則的討議を了すべき見込なり

軍備問題佛強硬

【巴里電報】華府會議に於ける軍備問題に對する佛[illegible]

會議の結果は寧ろ日米間にあり
英國軍制に努力せば華府會議の成效期して待つべしと ブライス氏の聲明

【倫敦電報】前駐米英國大使ゼームス、ブライス氏は英國が軍備制限に努力せば華盛頓會議の成功期して待つべしと聲明せるがデーリークロニクル紙は會議に對する英國の態度を下の如く評せり『英國は米國に爭ふ理由無し英米兩國は海軍制限に關する利害を同じふするものなるを以て會議の結果如何は寧ろ日米兩國間にあり英國の立場は日本と同盟國としての友誼を示すと同時に米國に他意なきを示すにあるが協商諸國とも相協力して太平洋問題の解決に力を致し將來戰爭の原因となるべき障害を除き關係國間の諒解を進むるにあり』と

人種平等不協會

【華盛頓電報】當地の外交界にては今回の太平洋會議に人種平等案と信仰の自由案とが協議せらるゝならんと思惟する人多きも亞米利加當局は之を問題となし居らずと信ぜらると

海軍制限と米地位
布哇は作戰上の中心

【華盛頓電報】亞米利加海軍當局は海軍制限に關する亞米利加の地位を次の如く考へ居れり

現在の亞米利加が東部太平洋を制御するは布哇が作戰上の中心なりアラスカ、ダッシーダー港と布哇との二點によりて支持する事により亞米利加を保護する事を得るなり此御計畫によれば比律賓は全く防禦圈以外に立つ事となるが比律賓を保護するには亞米利加は今一層強大なる海軍力を要す云々

佛國全權一行華府行

【巴里電報】首相ブリアン氏を主班とする華盛頓會議佛國委員一行は二十九日巴里を出發せり

日本大使館移轉

【華盛頓電報】當地エヌ街にある日本大使館は手狹のためデシポンドサークルに新設せる四階の建物に移轉したり而して新館は華盛頓會議出席の日本全權一行の本部となるべきものなるが同館は二階には文書・情報・會計の各課を置き三階には幣原大使、加藤、德川全權の部屋をはじめ一般事務室に通信室もあり四階は陸海軍財政等の專門委員室に充てられたり

米公使支那の態度を問ふ
山東問題に關し

【北京電報】駐支米國公使は本國政府の訓令に基き支那政府に對し山東問題に關する態度につき質問する所ありたり

露、英の不信を責む
軍隊浦塩駐屯=救濟團不派遣

【倫敦電報】英露通商に關し露國委員クラツシン氏は英國外相カーゾン卿に左の通牒を送れり

英國は埃及及メソポタミヤに駐在せる軍隊を浦鹽に送れる事實ありと云ふが英國は何故斯くの如き行爲に出でたりや果して事實とせば露國に對して相變らず敵意を抱けるものと云はざるべからず又英國は本國若くは事實上其の支配下にある軍隊を浦鹽に派遣する理由の何處にありや又去六月勞農政府は英國に對して英國が企畫せる救濟團を派遣せば露國は賠償問題を商議すべしと申込みたるに英國は之を拒絕せりコハ何故なるか尚英國外相は勞農政府に在露俘虜引渡しを交涉せしに拘らず勞農政府は之を拒みたりと發表せるが毛頭斯かる事實なし事實は勞農露國は去る六月賠償問題並に俘虜交換問題を英國に提議したるも英國外務省は之に答へざりしにあらずや

東宮司令部附に御轉補

【東京電報】宮內省公表=皇太子殿下には陸軍步兵少佐の御職務を從來近衞步兵聯隊附を奉じ給へるが三十一日を以て近衞師團司令部附に轉補あらせられたり

湖南々軍に歸す
北伐軍行動進展

【上海電報】[illegible]湖南に於て[illegible]北伐軍[illegible]協せるは事實なりとも云はれ斥州は決して樂觀を許さず[illegible]方の北伐は大いに發展を見るに至れり

英愛講和會議と議會信任

【倫敦電報】[illegible]の上程日と定めたり[illegible]首相ロイドヂョーヂ氏は斯くして保守派の反抗を未前に防ぎ獨立自由派及保守派を政府の味方ならしめんとするものと見らる[illegible]

總督東上
一日夕出發

齋藤總督は夫人及び守屋秘書官帶同中央政府と打合せの爲め一日午後七時廿分南大門發列車にて東上の途に就きたり

貿易委員會

【東京電報】憲政會にては二日午後二時より貿易振興に關する特別委員會を開き具體的政策につき協議する筈

銃器彈藥規程

銃器彈藥取扱規程は豫て審議中なりしが愈二日總督府官報府令を以て公布せらるべく右は官署に於ける銃器及彈藥の取扱ひに就き巨細に指示せるものなりと

勅語捧讀會

府內日の出公立小學校父兄會にては最近危險思想の流行を慨し御下賜の當日なる十月卅日を期し每年父兄會の勅語捧讀會を行ふ事となり其の第一回を去る卅日の午後七時より日の出小學校講堂に開けるが會する者約四百名にて父兄會理事田中半四郎氏開會の辭に亞いで大山校長の勅語奉讀あり續いて金光・時實、栗原其の他諸氏の感想ありたり

痘苗販賣規則
二日官報公布

痘苗販賣規則は左の如く定められ二日總督府官報府令を以て公布の筈なり

第一條 痘苗の賣渡を受けむとする者は朝鮮總督府獸疫血淸製造所長に請求すべし警察官署又は府面に於て痘苗の配付を受けむとする場合亦同じ

第二條 痘苗の定價は一瓩五人用に付七錢とす但し送料を要せず警察官署又は府面に於て施行する種痘に要する痘苗は代價を要せず

第三條 朝鮮總督府醫院、道慈惠醫院又は藥品營業を爲す藥劑師若は藥種商其の他朝鮮總督の指定したる者の請求に依り販賣する痘苗の定價は一瓩五人用に付五錢とす

第四條 痘苗の代價は收入印紙を以て納付すべし

前項の收入印紙は痘苗の賣渡請求書に貼付し消印を爲さずして差出すべし

痘苗の賣渡請求數量に對し納付の收入印紙に過不足あるときは其の收入印紙に相當する數量を交付す但し一具の代價に滿たざるものは切捨とす

第五條 第三條に違反したる者は拘留又は科料に處す

附則

本令は大正十年十二月一日より之を施行す

朝鮮總督府痘苗賣下規則は之を廢止す

齋藤總督の獻上品

齋藤總督は豫定の通り諸懸案問題を抱けて中央政府と交涉の爲め一日午後七時廿分南大門驛發の列車で東上したるが聖上陛下御惱未だ全く癒へさせられず總督は朝鮮の物產を乙夜の覽に供し御心を慰め奉り且つは半島の產業獎勵の結果を皇覽に入れんとて特に朝鮮產業品數種を選定持參したるが其中には

一、貢ジー、ジー、ジシーがある之は朝鮮產米藁と同じ朝鮮土耳其葉の藥の選良品を主要材料とし總督府專賣局が直接細心の注意を以て製造したるコルク口付桐花の紋の付いた兩切であるこれは特に陛下の御嗜好品であると承はる其他苹果は大邱產の紅玉及び國光と讓島勸業模範場支場產の紅玉と鳳凰卵とであつて何れも大粒で色澤及風味の良好なものである又朝鮮の特產品である紅參は御健康上にも效果あるべく同樣內地方に其比を見ない味を持つ平壤栗も必ず御嗜好に適ふべく又平壤附近に產する朝鮮內產の見事なものなどが獻上品の箱を滿たして居るとの事である

朝鮮經濟界發達 (一)
併合後に於ける

併合後政府は朝鮮統治の大方針を產業の開發に置き或は交通機關の設備或は金融機關の普及に或は產業上の保護獎勵に其他經濟上に於て施設せし事項枚擧に遑あらず而して一面地方治安の維持、內鮮經濟關係の密接を加ふるに從ひ母國資本家の半島事業界に着目するもの漸く多く資金の流入漸增して事業の振興、經濟の發達を促したること尠からざるものあり、今併合後に於ける朝鮮經濟發達の一班を窺ふの資料として叙上財政上に於ける政府の施設、內地資金の流入及之等に伴ふ經濟發展の概況を調査すると左の如し

財政上に於ける政府の施設
歲入並施設事業 (併合後至大正九年度)

●歲入之部●

總計五七五、六九九、三七九圓

●經常歲入●三五四、〇六九、三三八

內譯

▲地稅一〇一、〇〇一、四三七▲所得稅二、一五二、六五七▲鑛稅五、九一八、〇九六▲酒稅一二、八八〇、三九八▲煙草稅一七、六二六、六七六▲關稅七一、一五三、八七七▲戶稅六、五二四、六一四▲其ノ他七、一〇五、〇三四▲印紙收入三六、七七六、六八一▲驛屯賭收入一六、七三 、八六三▲鐵道益金二六、二三〇、九一三▲遞信益金二[illegible]▲營林廠益金[illegible]▲專賣益金[illegible]▲臨時部[illegible]四、五〇八、七五九▲其他[illegible]▲雜收入七、四八八、七二七

度(自四十三年十月至四十四年三月)以降大正八年度に至る十ケ年度の純歲入及九、九〇〇、二五九圓の前年度剩餘金繰入額を控除せる大正九年度歲入豫算額を計上せり但し官業收入は總收入より總支出を控除せる純益のみを計上したるを以て若し其の收入總額を計上するときは歲入總計額は六九五、一三四、四三六圓となるべし

(備考)本表には明治四十三年三六圓となるべし

官業收支一覽表

	總收入	總支出	差引益金
鐵道	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遞信	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平壤鑛業所	[illegible]	[illegible]	[illegible]
營林廠	[illegible]	[illegible]	[illegible]
專賣事業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
印刷所	[illegible]	[illegible]	[illegible]
度量衡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮產米增收計劃
從來の計畫は打切り直ちに新計畫に着手 篠原農務課長談

產業調査委員會の決議事項に基く總督府產業計畫中最も主要なる產米增殖計畫の時期が十一年度より實行せんとするもので內務部農務課に於て之に關する計畫の進捗中なりしが篠原農務課長は語る

產業調査委員會で決定された事項を實施する事は大體十二年度以降となる筈であるが併し產米增殖計畫の如きものは十二年度と云はず既往に於ても其の一部は着手し其の實行を進めつゝあるので之を進めて行き度いと思ふ短時日の間に行はんとする限りは不經濟且つ冒險である又基本調査の如き徒らに年月を要する事は不經濟であるが之等の計畫の基礎を定むるに手數を要する事である之等は出來得る限り短時日の間に行はんとする

從前の計畫は之を打切り

新に十一年度より更新して計畫を樹てる事と爲したいと思ふ更新と云ふも大體の骨子たる總計畫費六千萬圓及施行さるべき耕地面積四十二萬七千餘町步等は變更は無い譯であるが特殊補助會社である朝鮮農事改良會社の如き其の成立に於て二年後れ[illegible]

優良種普及

の方面は今日迄相當努力を拂はれ其成績の見るべきものがあるが一度普及した優良種と雖も年次を經るに從つて漸次退化は免れ難く更に適當の時期に之れを更新する必要がある之等は勸業模範場に於て原種を作り之れを道府郡面等より一般に普及せしめ五年每に新種の配付を行ふ事に努め度いと思ふ總ては財政計畫に伴ふ問題であつて今後果して之等及其他の計畫が實行に至るや否やは豫算決定の後ならでは決定せぬ事である

龍頭蛇尾に終つた 國際辯護士大會
日支親善には效果があつた 辯護士吉武繁氏談

北京に開催された國際辯護士大會に京城辯護士會を代表して出席した入江義之助吉武繁高橋章之助三氏は卅一日夜赤尾虎吉氏は一日夜何れも歸城したるが吉武氏の談に曰く

奉天に於ける奉天、吉林、東三聯合辯護士大會で東京其他の內地辯護士團と合し二十二日夜北京に向つた同所で開かれた國際辯護士大會は昨年東京に於ける創立總會以來初めての國際的の大會だから出席者は支那側の五百餘人を筆頭に日本人側の五十餘名上海米人四名ヒリッピン側十五名

頗る盛大で

あつたが議題の領事裁判法は何等議事なく要するに裁判官も無ければ實行も出來ない理想論は何にもならぬと云ふ譯でお流れとなり折柄の總會も滅茶苦茶となり只日本側から支那側に事務引繼ぎをしたに過ぎず東京辯護士の挨拶に支那側代表者王有齡氏の答辭あつて閉會し何の事も無い御馳走されにわざ〳〵支那迄見物がてら出掛けた樣なものだ

女辯護士で

大會の席上異彩を放つたのは湖北の一女辯護士で年齡は四十歲位だが[illegible]國際辯護士趣旨に依る正義人道を研究するには[illegible]許りでは駄目だと大見得を切つて[illegible]何しろ三日間許りは御馳走攻めとなり大總統の宴會は廿四日夜、國務總理は廿五日晝、司法總長は同日晝其の外廿五日夜

先帝御別莊

に催された實業團の招待は見ものであつた、廿六日は日本側が支那側代表者及び各國出席者を招待して大國民の胸中を見せてやつた、兎に角辯護士大會としては何等議案なく意味をなさなかつたが日支親善に就き大なる好果があつた事は爭はれぬ事實だ』

秋十日の旅
支局廻りの記 秋月生

今日の世界では上下の關係の外に、橫に觀ての想像力が必要であると云うたが、巡遊者の觀察には深さは足らぬ代りに此處彼處を通じての見聞に付ては一と處に永く在る人の氣付かぬ事も間々あると思ふ。吾輩も漫遊客の觀察談を度々聞いて、其淺薄を笑ひもし又嘆息した事もあつた。今でも朝鮮を馳け通つた計りで大議論をする人の少からぬには困つたものだと思うては居るが、これも一種の見聞であつて、取る所がないでもない。一概に擯斥せぬがよい。今度は吾輩が漫遊客として放談する側に立つから、聊か其方の辯護をして置く。

廿四日夜奉天を發し翌日夕刻京城に歸り着いたが、マダ支那の夢が覺めぬ。奉天大連北京で馬車人力車の安いことには驚く。京城に比して半額にもならぬ平均して三分の一程であらう。乘る吾々に勝手がよいから褒めるではない。支那の勤儉に感心するのである。鮮人も內地人と同樣に徒らに氣位計り高くなつて、骨は折るまい、儲けることは澤山にと心掛けて居るのは甚だ善くない。支那勞働者一般に通じての事か、又は山東人に限るのか知らぬが、出稼ぎの支那勞働者は二年三年の間孜々として働いて、貯蓄の出來る迄は品行も大膽方正な樣だと云ふ評判である。衣食住に少しの贅澤もなく、酒色に慎みがあるから安く生活が出來る。其れだからさう澤山儲からぬでもよい。安いから御客は多い。そんな譯で結局は多く儲かる。ここになる勞働者に限らず、支那商人は一般に多少この風がある樣だと云ふが、立派になつた上は兎も角、其れ迄が矢張さうである樣だ。此の處は獨逸人風、即ち支那人風を學ぶべきであらう。そして支那の勞働者は馬車御者に至るまで正直な者が大分あると聞いて日本人など恥べきであるとの話も大分聞いたが、無法な慾張り根性がなければ極まつた利益に甘んじて善い譯であるから、自然正直にもなるのかと思はれる。以上支那人に付いて述べた所は、漫遊客の側の皮相の見であることは勿論であるが、[illegible]

[illegible]中の『人情風俗』なる一篇で其概要は窺はれるだらう、これは深き研究の結果であつて、大抵當つた見解でもあらうが、[illegible]政署の銘を打つて世に公にするのは[illegible]ものかと思ふ。[illegible](未完)

土地所有整理
豫算千數百圓

京城は土地所有權の移動頻だしく土地臺帳の總紙數三萬九千紙に對し每年一萬八千紙の移動あり之に伴ふ名寄帳訂正の完全と否とは市街地稅に影響を及ぼすより府當局にては市街地稅名寄帳整理費として豫算千二百九十六圓を計上し原簿整理の專任雇員十餘名を臨時增員し市街地稅賦課の基礎となるべき名寄帳と土地臺帳とを對照し稅額算定上の相違を整理する事となり第二課財務室の擴張工事落成次第整理に着手する筈

郵便遞送開始

遞信局にては今回開通したる朝鮮中央鐵道佛國寺蔚山線により來る六日より郵便物の遞送を開始すべしと

中央輕鐵開通
烏致院淸州間

中央輕鐵烏致院淸州間十四哩一分は愈一日より運輸營業を開始する筈なるが同線は廣軌式にして[illegible]

入營兵流感豫防

京城在住の本年度入營兵の流感豫防注射は[illegible]午前八時より午後四時まで[illegible]尙土曜日は正午まで日曜日は休診すと

龍山側候補者
商議々員改選

京城商業會議所評議員の改選は愈十二月一日を以て執行さるべく追々日時の近づくに隨ひ候補者の色彩濃厚を呈し龍山方面に於ける下馬評は盛に流傳せられつゝあるが二級議員として主なる顏觸は新龍山側は陣の內茂吉、津田辰次郎、中島學太郎の三氏最も有力なる立候補と傳へられ舊龍山側にては松本彌三藏、城松次郎、秋山智次の三氏なるが如く現議員たる山田龜太郎、藤川安之進兩氏は絕對に斷念すべく從つて前記六名中より二名を改選せざるべからず一級議員の松本勝太郎氏は業務多端にして且つ龍山に居住すること稀なるを以て名實伴はざるものあり故に新候補者の改選を翹望するは市民の等しく希ふ處なるが之が候補者の適當者見出さず或は大和與次郎石原磯次郎氏等の立候補を希望するも兩氏は現に公職に在るを以て詮方なしとの事ありて目下混沌たる狀態にあり龍山の選擧權者數は內地人二百六十四人、鮮人五十四人計三百十八人なり

ホテル會議
全國

內地朝鮮滿洲を含む全國ホテル會議は來る五日より七日まで三日間大連に於て開催の豫定にて朝鮮よりは朝鮮ホテル支配人吉澤敏氏二日午前十時發列車の爲め大連に赴ける

官廳執務時間

十一月一日より總督府及び各官公衙の執務時間は午前九時三十分より午後四時までとなりたり

朝鮮軍異動 二十六日

朝鮮軍に左の通り異動ありたり

[illegible] 須賀茂二郎

[illegible] 伊藤沙

[illegible] 石井修二

補第二十師團軍醫部員 [illegible] 中村根吉

辭令

今回左の通り辭令あり

任尙州公立農蠶學校敎諭(七等) 京都高等工藝學校敎授 水野鶴次郎

補尙州公立農蠶學校長を命ず

依願免本官 總督府技師 宇都野研一郎

師團長巡視

淨法寺第二十師團長は黃海道平安南道地方守備隊巡視の爲め長山參謀、吉澤副官を隨へ二日夕龍山驛發出張すべく來る十三日歸任の豫定なりと

內地視察團
朝鮮人

鮮人敎員內地視察團一行は京城高普敎諭森爲三及總督府屬[illegible]金容鎭の兩氏に引率せられ一日午後七時二十分南大門驛發列車にて內地へ向け出發せり

武田中將入城

[illegible]長武田秀雄氏は三十[illegible]城朝鮮ホテルへ投宿せり

軍醫部長出張

[illegible]軍醫部長山田博士は北鮮地方[illegible]視の爲め[illegible]水川一等[illegible]を隨へ三日朝發二十日頃歸任すべしと

丹羽總務出發

京城基督敎靑年會總務丹羽淸次郎氏は[illegible]の如くいよ〳〵來る五日午前十時南大門發列車にて出發十日橫濱解纜の大洋丸にて出帆する由

阿部氏出發

過般來滯城中なる國民新聞副社長阿部充家氏は二日午前十時南大門發列車にて出發途中大邱其他に立寄るべしと

秋月社長東上

秋月社長は社用を帶び一日午前十時發列車にて東上せり

人事消息

▲入江義之助氏(辯護士) 國際辯護士大會に京城辯護士會代表者として北京出張中處卅一日夜歸城

▲高橋章之助(辯護士) 同上

▲吉武繁氏(辯護士) 同上

▲赤尾虎吉氏(辯護士) 同上一日歸城

▲川江秀雄氏(京管工務課長) 西部地方へ出張中の處三十一日歸任

▲田代才八氏(京管工務課事務主任) 三十日朝元山成興方面へ出張

▲城數馬氏(京城覆審法院長) 一日朝高麗丸にて上陸十時にて北行(釜山)

▲中野太三郎氏(平南警察部長) 一日朝高麗丸にて上陸十時北行(釜山電報)

▲田野豐氏(總督府技師) 中央鐵道淸島線開通式列席の爲め一日午前淸州へ出張

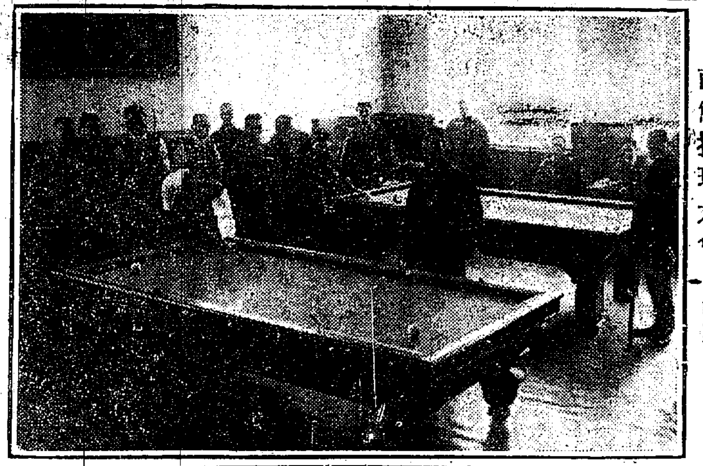
▲前田騎兵隊司令官 江原道原州江陵の騎兵隊檢閱の爲め一日三浦副官を隨へ出張し二日歸任の豫定なるが京城騎兵隊長山口庭太郎大佐も同行したり

▲稚蠶飼育檢査所技師 二十二日より全羅南道の臨時帶港檢疫所及掃蠶飼所の情況視察中の所一日午後七時五十分列車にて歸城

▲天擔總督府衞生課技師 十七日來慶尙南北道沿岸の衞生狀況視察中の處一日夕歸任

茶話

廿九日夜入城せた新任遞信局海事課長吉村謙一郎氏曰く『こころ定めぬ浮草とは全く吾輩のやうな者を云ふんだ▲鎭南浦の稅關から黃海道へ行つたのはつい此の間の事だと思つたのに席の居心地すら分らぬうち亦候ゴ榮轉と來たもんだ▲斯うした調子で馳け廻つてゐて見たまへ鈍感な吾輩でも多少は世間の事が分ると云ふもんだ▲それにしても遞信事業の方面へ來た日には吾輩はこつちも白紙の世界だ▲萬事は先輩の指導に與かつてボツ〳〵叩きあげて貰はにやならんが只此際に於て私かに恐れるのは鈍漢果して任に堪へ得るや否やである▲まあ當分のうちは暗闇だね[illegible]



南鮮撞球大會（記事參照）

戰士の元氣素晴らしく 夜を徹して戰ふ

南鮮撞球大會

會場は立錐の餘地もない盛況

第一日

【釜山】京城日報社釜山支局主催の第二回南鮮撞球大會は天高く肥馬秋晴れの十月三十日午前十一時より豫て萬端の設備を整へたる釜山停車場ホテル方七間のバアーに於て愛球者狂熱的競技の火蓋は切つて降されたるが大邱支局の勸誘になる大邱及密陽よりの遠來の強敵手十餘名並に釜山各倶樂部の選拔戰士三十餘名都合參加會合する者四十餘名ゲームの進行につれ虚々實々に日頃錬磨のアートは遺憾なく發揮せられ一勝一敗各戰士の意氣の素晴らしく寸隙を爭ふ勝負に固唾をのむ滿堂の觀客をして思はず鳴静時に又情嘆の聲を發せしむ

初日選手釜山南倶樂部の重鎭岩佐君（二五〇點）三人突ち勝一等候補の先鞭をつけ次で最高點者にして卓越せる技能を有する中川君（四〇〇點）及越田君（三〇〇點）共に列に入り此頃より競技は頗る緊張し各戰士の面貌一種の凄味を帶び殺氣滿たる場面を演出す斯くて點燈時なるやキューの勢に挑む敵手も容易なく…大邱小野の征士山中君八〇點鮮かに…滿場破れんばかりの拍手の裡に同仲者の士氣鼓舞して第一等候補の列に納まる

而して夜に入るや明燦たる會場は立錐の餘地なき盛況を呈し責任突出の一キュしだもゆるがせにせず…競技振に各自の元氣をあふり遂に流石老巧なる山崎君（一〇〇點）の奮闘に於ける五勝を殿に卅一日午前五時一ト先づ休戰を宣し一同就眠氣を新らす可く熟睡の夢を辿つたが初日の優勝者は左の如し

▲五人勝一等候補 岩佐、中川、大野、山中、大邱越田、波多野、碓一、宮岡、山崎
▲責任勝 山中、山崎、下條（大邱）廣瀬、青柳

第二日

次で第二日目の連續競技は三十一日午前十時より開始せられ前日にも優る盛況を極め狂熱的競技氣分場内を壓し前夜坂出運輸協會幹事青山鐵道士の飛入りにまして本日の松井税關長及井川瀬南堂主人の出場に興を添へ午後十時に至る五勝一等候補釘澤（大邱）小松（大邱）岩佐責任勝荒井（釜山郵便局）早山、永吉の諸氏を出した

南田に至る競技に於て日頃練習の鮮かなる技能を遺憾なく發揮し滿堂の戰士觀覽者をして…キューの一の妙を以て驚嘆の聲を發せしめたるは總會員四十餘名中初日に五勝一等候補の先鞭をつけ二日會に於て二回の優勝權を獲得せる岩佐氏（二五〇點）にして堅實的確にして而もイヤミなき理性的の撞球振りは滿場稱讃の的なり次で大邱の中堅山中（八〇點）同小松（八〇點）釘澤（二八〇點）密陽中山（七〇點）諸氏の遠征必勝を期せん爲梧の目醒ましき奮闘振りは其元氣に釜山の戰士をして瞠若たらしむるの氣概を示し次で兩日共篤職よく共非凡巧妙なる技能を發揮し共腕を示せるは流石に最高點者中川（四〇〇點）大野（二〇〇點）越田（三〇〇點）の三氏にて中川氏の根氣強き越田氏の理にかなつたる大野氏のクション振の正確なる何れも得意々々の球振りは滿堂に多大の感動を與へた今春第一回の全鮮優勝者谷倶樂部の中野氏（二〇〇點）及同入賞者たりし元富士屋の南柳（一五〇點）早田（二〇〇點）山中（七〇點）並びに大邱遠征軍の主將下條（一二〇點）諸氏の振はざるは共だ遺憾とする所なり

今や戰酣にして十二時を以て愈々競技を締切り決戰開始の諸因に本會に多大の賛同を表し朝賀として多數の寄贈品を賜られたる府内各商店の芳名品目左の如し

▲和田金物店マホービン一個▲八橋貴商中判無料撮影券二組▲山本金物店ヤカン四個及茶托一組▲植西呉服店タオル一打▲讃岐屋商會浮石鹸五個封筒三箱巻紙十本▲福榮商會ネクタイ五本▲三中井呉服店タオル一打▲近江屋ライオン石鹸二打▲近藤算盤二個ハンカチ一打▲明治屋タオル一打▲藤田酒店銘酒券一升及四合瓶半打▲岩本陶器店水コンロ二個▲島田糸店品目未定▲東京堂品目未定

天長節

仁川

秋空晴れて菊花薫り香る此日各學校官衙は一齊に奉祝拜賀の式を行つて聖壽の萬歳を壽ぎの

市民の祝賀會 正午には京町小學校に市民の大祝賀會催さる、何れも山高フロック紋服袴の禮裝に打ち集ふ市民は無慮一百餘名各自爆竹の合圖に攻へ席に就て祝盃を擧ぐれば深川府尹は先づ奉祝辭を述べ續いて吉田會頭の發聲に陛下の萬歳を三唱して目出度一同散會する市中の軒燈國旗は秋風に映じて佳節一際麗らかである

府尹奉祝夜會 午後六時から深川仁川府尹奉祝夜會が仁川倶樂部三府樓上に催され官民裝飾萬般の施設遺憾なく派手名花の商宴に集まる紳士淑女は約百名花電燈輝かしき下に盃を擧ぐれば深川府尹は起ちて奉祝辭を述べ多田判事の音頭に陛下の萬歳を三唱して驟て別宴の餘興場に入る盃に仁川藝妓の手踊數番、仁川名士の飛び入り等もありて成興湧くが如く割けて吉田會頭の發聲太に賜總汀節など滿堂の拍手を呼びて賑はふ事限りなく午後十時漸く一同散會した

新義州

新義州に於る天長祝日は朝來好天氣にて市中は人出多く全市國旗こ獻燈に裝飾され祝賀氣分充ち滿つ平安神社に於ては早朝神殿を裝飾し午前十時卅分嚴かに奉祝祭を執行聖壽の無窮を禱り奉り府廳に於ては十時より御眞影拜賀式を擧げ守備隊は九時練兵場にて遙拜式及び分列式を行ひ諸官衙各學校は何れも九時卅分より祝賀式を擧行し在郷軍人分會は十時卅分府廳に於て擧式し式後祝典を催し盛なき大御代を祝福した

官民大祝賀會 官民四百餘名は午前十一時公會堂に集合冷酒に御代太平を壽ほぎ陛下の萬歳三唱したが萬々歳の聲は晴れ渡る空に響波を揚げ午後餘興の市民大運動會は正午から練兵場で盛に行はれた四十餘種の競技は滯りなく五時頃迄に終了したが此日は特に各學校生徒の參加多かりし爲め例年になき大賑を見參觀者八千餘を算する盛況を呈した此の日各商店は思ひ／＼に店頭を裝飾したが餘興は運動會に力を注いだ爲僅に煙花の打揚げこ遊迹花友社中の獻花會が公會堂で催されたのみであつた

府尹夜會開催 鎗騎府尹の夜會は七時から公會堂で催されたが招待を受けた官民二百四十餘名は菊花薫る室内で祝酒を受一同慶びの裡に八時過散會した

撫順

三十一日の天長節は撫順小學校は午前九時半より御眞影拜賀式あり十一時より公會堂にて官民合同の祝賀會を開き陛下の萬歳を三唱して散會せり（撫順特電）

木浦

木浦の天長節は天氣晴朗風なく午前拜賀式あり正午官民合同の大祝賀會開かれ午後四時より府尹主催の祝賀宴遊會あり市内は各町餘興の挽物ありて實に賑ひを呈せり（木浦電報）

煙草專賣局屬が不法監禁をした？

職務に忠實過ぎた結果 一部からの中傷だこ

美座支局長は辯明す

【平壤】總督府に於て貴專賣局員の施以來安東新義州に於ける密輸搬檢査嚴重なると共に一方密輸出を試むるもの續出し從係員の檢査並び嫌疑を極むるを以て一部の怨嗟の聲高き折柄平壤專賣局屬官某は今回不法監禁罪にて檢事局に起訴されたる旨報道したる新聞紙あり同局の顧慮なる局員の態度に誤謬たる讀者中には却て快哉を絶叫する者渺からず依つて事實の有無に就き平壤專賣局支局長美座流石氏を訪ひ其の眞相を聞くに左の如し

事實毛頭無し 取調を受けた事あり

美座支局長談 平壤專賣支局 最近某新聞紙上に平壤煙草專賣局屬官某が不法監禁罪で檢事局に起訴された樣に報いてあつたがかゝる事實は毛頭ない尤も本人が或事件の爲めに其筋の取調べを受けた事は確かだ然し本件は九月頃の問題で係る要するに本人が在職當時職務に忠實過ぎた結果或る一部の者より反感を買つてゐるので中傷されたに過ぎない云々こ多くを語らず默して起訴されたりこせば他日新義州地方法院にかける公判こ同時に一件の疑惑は闡明さるべし

新義州 高普落成期

本月中旬の豫定

【新義州】新義州公立高等普通學校の工事は起工當時不正抗議事件勃發したる爲め新に其工事をなす等にて豫定通り進捗せざりしが十一月中旬迄には竣成せしむべく目下工事を急ぎつゝあるが數日前同校敷地の一部を鐵道側より倉庫建設上必要ありこて返還方を求めたれば同校にては大ひに狼狽し目下鐵道側に對し懇談を重ねつゝあるこいふが右は起工以前双方の間充分交渉を經たる筈なるも實際に於て鐵道側は最後の決裁を與へ居らざりしより此如き支障を生じたる也こ

御眞影奉戴 清州小學校

…變に新築小學校の爲道廳へ安置し奉りたる御眞影は天長節の佳節午前九時山崎郡守學校長道廳に出頭米田知事より御眞影の傳達を受學校長御眞影を奉持し郡守警察署長同乘自動車にて新校舎へ御移し奉た御道筋には奉迎の内鮮人堵をなし鄭重に御迎へ申上げた

元山の新舊人【九】

會つた時の五分間 見た感じた儘

◆元山郵便局長橘川克彦君を初めて訪ふた時其の嚴格で几帳面な武人の樣な氣風がある所があるこ思つた、是は數分間に於ける對談の印象であつた▲其後咸鏡線列車に君こ同乘した事があつた、丁度元山の某實業家も乘合せて居て世間話に花を咲かせたが要談の外は口を開かぬ眞面目な人このみ思ひ込んでゐた橘川局長が中心になつて座談に興を添へたので私は全く意外であつた▲君は頭腦の緻密な人である、地方巡視に出掛ること事務上の視察以外譬へば某所から某所へ郵便物を遞送する場合何うこ云ふ風に道順を選ぶのが有利だこ云ふ樣な事を實地に踏査し眞理的に研究して改善を圖るが如き極めて緻密な考慮を巡らす▲この緻密こ云ふ事が君の美點であり、君に接する機會が多いほご職務上にも此の美點を極めて有意義に活用してる事が推知される。▲監督課長浦田仙三君は默々こして最初は一寸取付き難い所はあるやうだが接近して見るこ中々快濶な人である、君は淡泊な性格で有りの儘を露骨に云ふ、餡ころや砂糖をかけて出す事は嫌いらしい、餅は何處までも餅で食へこ出す、この飾り氣の無い所が君の特色であり眞價である▲一事は萬事である君が監督課長こして部下を指導するのも常にこの寸法で行く、冷靜、公平、何時も眞面目な態度で臨んでゐる、君は老巧な事務家である▲各課長の批評は後日に譲る▲日魯漁業株式會社支店長岩中半六君は敏腕の聞こゆある人で君の營業振りに就ては既に定評がある、君の方針は進取的にあるらしい、會社の販路が如何に伸張しつゝあるかこ云ふ點に眼を注げば君の手腕の一端を窺ふ事が出來よう▲君の性格は穩健である、常に落着き拂つてゐるやうで少しも油斷が無い、萬事用意周到である、是が事業家こして誂へ向きに出來てる所で一旦着手したが最後萬難を排して遂行するこいふ意氣込みが其の眉宇に動いてゐる、何時會つても氣持ちのよい人である（元山支局記者）

清州尋常小學校 落成式

運動會も行はれた

【清州電報】公立尋常小學校落成式は卅日午前九時より講堂に於て擧行せられたるが本府學務局長米田知事の來賓祝辭あり擧式の後十時より校庭に於て大運動會を開催せるが此日は實に好き運動日和にて集まる者一千餘名にして近來となき盛況裡に競技數十番他に國民體操演技あり特に本社寄贈のメタルに大人氣を添へ午後四時無事終了した

大田中學上棟式

【大田】長沼貫一郎氏の請負に係る大田中學校本館上棟式は十月三十一日の吉辰を卜し午後二時より擧行伊藤鎭架古式に則り式を擧げたる後一同記念の撮影をなし夫れより開宴長沼氏開會の辭を述べ伊藤郡守希望こ所感を兼ねて祝辭を述べ酒間には完川の美妓斡旋同四時過ぎ散會したり

野手營林廠長

【新義州】營林廠長野手耐氏は廿九日午後十時四十五分（延著）列車にて家族同伴來任せり

將校の勤務演習

【木浦】本年の全羅南道將校勤務演習は來る十一月五日木浦驛構内で擧行すべく應召者は佐官一名尉官十一名で光州より三宅中佐が來て教育の任に當るさうだ

大邱の逐鹿氣分

漸次濃厚となる

【大邱】大邱商業會議所評議員改選期の接近するこ共に逐鹿場裡の空氣は漸次濃厚を加へつゝあり昨今之が形勢を觀望するに先づ穀物市場側の候補者こしては沼鰭喜三郎、光成友三郎、若林誠助の三氏にして當選疑ひなしの戰略を講じ居れり又山口縣人會は坂本俊資、伊藤吉三郎、古谷治郎の三氏を推薦し土木建築組合は未だ組合の公認候補者を決定せざるも副組合長山根喜太郎又は岩本重松兩氏の中何れかを推すべく同組合員世良阿吉氏は既に出馬を決意し桑野金太郎氏亦必ず立候補を聲明すべし而して

現評議員中 永井幸太郎氏は不立を唱ふるも或は陣頭に馬を進めざるべからざるを餘儀なくさるゝに至るやも計られず世氣會社系こして現會頭小倉武之助氏同評議員内田六郎、青木重信の三氏は聯合軍を組織して共に轡を並べ出るこに決し居れり其他稻本新臣、大浦善七二氏も立候補決定せるもの、如く尙ほ今後の形勢に就いては屢次報道する處あるべし

物産品評會

十五日より七日間 永川郡廳にて開催

【大邱】來る十一月十五日より七日間永川郡廳に於て開催の永川郡外一府三郡重要物産品評會は其後諸準備整ひ居れるが同會は即ち同月十五日午前十時開會式を擧げ同十九日午前十時賞品及褒状授與式、同二十一日午後四時閉會式を行ふに付同地其他の官民多數に案内状を發送すべし

弓術大會開催

【大田】大田在住同好の士相謀り十月卅日午前十時より滿鐵大田社友會支部大弓場に於て秋季大會を開始した遠く龍山より參加するものあり定刻川北氏（鐵）の號令に開會金的、競射、射瓶の順序に午後三時半終了した入賞の優勝者は…（鐵）二等…の三氏入賞に決した

仁川洋畫展覽會

【仁川】仁川洋畫會の作品展覽會は三十卅一日の兩日山手町青年會樓上に催された、集まる作品六十餘點仁川こしては第一回

牛ペスト警戒

【大邱】平壤より内地に移出すべく去る十八日釜山港の移出牛檢疫所に繋留中廿八日に至り其一頭は牛疫に罹り居れるを發見しを以て同檢疫所は大に驚き俄に嚴重なる消毒防疫を爲したるが之れが病毒は各方面に撒布され居る虞あれば本道技師常松泰氏は急遽釜山に出張状況調査を爲すこ共に道は直に管内各郡に通牒して防疫に努めしめ一方本道に於ける牛の主產地永川、達城、慶山、淸道、星州迎日各郡は特に深甚の注意を拂ひ居れり

牛の流感蔓延

【大邱】目下慶南、京畿の各道にて猖獗を極め居れる畜牛の流行性感冒は既に本道にも侵入し金泉郡の如きは多數の罹病牛を見たるも本年流行の該病は病狀頗る輕微にして約十日間を經過せば全治するものあれご畜牛飼育の農家は昨今稻刈入並に耕耘の秋なれば此際充分の注意を忘るゝなく若し罹病の疑ひあるものは直に畜產組合に申出治療を希ふべしこ

軍人分會射擊會

【鎭南浦】在郷軍人分會の主催にかゝる射擊會は卅日午前九時から加德島で催されたが射擊者は來賓及會員を併せ百二十名に達するの盛況を呈したが當日の優秀成績點五十點に對し成績の優なるものは次の通りであつた

一等三十九點（山田勇吉）二等三十七點（坂野泉次）三等三十六點（藤川庄治）四等同點（南莊作）五等同點（大谷茂藏）六等同點（村本市郎）七等三十五點（島和五郎）八等三十四點（深村惣太郎）九等同點（久本佐市）十等同點（若島直一）

煙草耕作懇談會

【大邱】大邱專賣支局は來る十一月五日午後一時より同局管内煙草耕作組合役員及篤農家を招じて煙草耕作其他斯業上の懇談會開催の筈なり

銀行會社

不渡手形の罰則擴大

【釜山】釜山組合銀行では廿八日夜開催の金曜會に於て從來當座小切手の不渡りにのみ設けられた取引先信用の厚薄を示す手形の罰則の範圍を擴大して來る十一月十日より手形全部に之を及ぼし實施する事に協定した

地方集會

▲野依氏の講演會 目下鮮滿巡遊講演中の實業の世界社々長野依秀市氏は三日午後七時から平壤櫻町本願寺に於て獄中四ヶ年の生活から得た信仰に付き一場の講演を試む（平壤）
▲スミス博士講演會 スミス博士は本月一日『日米問題に就て』の題下に青年會主催にて會議所樓上に於て講演したり（鎭南浦）

地方人事

▲永沼直方（高等法院判事）三十一日午前九時十分北行（釜山）
▲前澤成美（大邱覆審法院判事）同上（釜山）
▲藤本博士（法學博士）今夜發新橋丸にて内地へ（釜山）

ゴシップ

【元山】一位樹の郡で珍島の山奥を除いては絶對にない至つて珍しき貴重な木で一才八九十錢餘もする▲處が同地方では此二ケ月前から此の一位樹を市場で見受けるが聞く處に依れば鮮人木挽三十名餘りで盛んに盜伐し既に三萬才餘を搬出してるこ併して彼等が山の値でそれが此頃漸く大仕掛けの仕事こなつた爲に當局者も心配して來た▲彼等の月收は一ヶ月百四五十圓多大なる收入のある爲め慾深き木挽が危險を冒して働いてゐる中には一時の露見をすれば内地へ高飛する者もある相な▲彼等の中も動くないこか、淺間しいこごをするものだ

最上醤油 龍 ウリーコッキ 醸造元 日本醤油株式會社

理想的事務服 和洋菓子特製品 洋服 專用 鶯茶綾 コート式婦人用 各種共大寸中寸小寸の三種 市内御報次第持參、市外は見計ひ御送附不向の節は御取替へ又は御返金 見本付カタログ御郵送 京城本町一丁目五一 製作 高野製作所 振替京城四六六〇

秋山組シイト製作部

上城酒造場 仁川

職業 拾五圓迄 三見本店

ね小便と小便近き人へ 東京市築地三丁目 救世院

遂安出張所

腦病良藥 レーベン
レーベンは腦の滋養素リンサンを多量に含有せる最も良劑にして岡田博士ロビンソン博士を初め陸海軍諸大家の賞讃せる絶好の腦病良藥なり、夫の大黄を主劑とせる下劑本位の藥にあらず、故に服用後腹痛を起さず、論より證據、腦神經衰弱、ヒステリー、頭痛、逆上、記憶力減退等の人は最後の試藥としてレーベンを今直ぐに服用あれ其効能めて顯著なり。
定價 五十錢（試用）一圓、二圓、三圓、五圓五十錢、家庭用拾圓、各地藥店に取扱販賣す、若し品切れの時は直接注文あれ送料無料
發賣本舗 東京日本橋區 中南定太郎藥房

醫療化學器械 藥種賣藥卸商 北島藥店 仁川本町 北島藥店京城支店

傳染病科 小兒科 中谷醫院

天下の名釀 白鶴 發賣元 增田屋商店 支店 增田屋支店

株式會社 第一銀行京城支店 資本金五千萬圓 積立金貳千九百五十萬圓 頭取 佐々木勇之助 支配人 藤森忠一郎

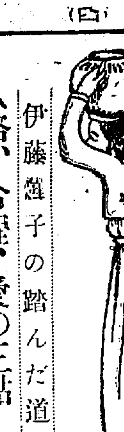
入院隨意 中島病院 院主 中島貞信

内科 小兒科 小林病院 院長 小林千壽

外科 皮膚科 瀨戸醫院 醫學士 瀨戸潔

東京 高崎製ベトン式金庫 浪花見弟商會

各時計卸商 喜多金光堂 京城黄金町二丁目



伊藤蘭子の踏んだ道

人格、合理、愛の三點より白蓮の行動を觀て

平壤高等女學校長 白神壽吉氏談

社會の一問題となつてる伊藤白蓮の今回の行動は一不貞女の成りの果に過ぎないので深く論ずる程の事でもあるまい然しながら其背景として時代思想の弱點を物語つてる點は等閑に附することが出來ない此の問題は多方面に論據を求むることが出來る自分は之を次の三點から批判してみようと思ふ

一、人格說より見た白蓮、人格は自己獨得の中心たると共に他に對して一定の位置を占むべきものであると定義する人がある自分も此の自他の兩面に立脚して白蓮の行爲を照して見ると白蓮は恰も『ノラ』が親を捨て夫を捨て子を捨て自己の滿足を買はんと思つた道は歩み得たかも知れぬが彼の夫彼の親戚彼の社會とは其方向を異にして歩んだことはいふまでもないかういふ立場から考ふれば人格の自の半面は表現し得たであらうが他の半面は少しも考へを置いて居らぬ行爲であるといふ事が出來る

二、合理性より見た白蓮、合理性には必然性と普遍性との二面がある必然性とはそう考ふるより外に考へようがないとかそうするより外に行ひ樣がないといふ意味で普遍性とは誰が考へてもそう考へるより外に考へようがないとか誰が行ふてもそう行ふより外に行ひ樣がないといふことである此の必然、普遍の兩見地から白蓮の行爲を照して見るとあゝ考へあゝするより外はないといふ必然性には合致したであらうが萬人が承認するといふ普遍性に缺けた處がある

三、愛より見た白蓮、愛は超物質性のものであり犧牲的のものであると言ひ得る例へば夫婦關係の如き其關係を結ぶまでは彼を夫として我身を託せん彼を妻として家を守らせんといふ物の取り遣りの仕方で所謂物質觀の上に立つのであるが一たび其交りを結ぶや婦は夫の爲めに夫は婦の爲めに其心命を投げ出して何の怨むところのないのは超物質的であり犧牲本位のものである此の見地から白蓮の過去と現在とを照すときは彼に一片の夫婦の愛情を認めることが出來ぬ要するに白蓮の過去は恰も籠に捕へられた美しい小鳥の樣に多くの人から同情の眼を以て見られてゐたが自ら其籠を破つて拔け出た彼の現狀は羽拔鳥の夫れの如く醜い哀れな姿を世の中に晒してゐるのではないか

尙白蓮伊藤樺子に關する投書は編輯者の手許に堆積して居りますがこと先づ之で打切ります

朝鮮獨得の暢びやかな廣々とした氣分で

歸朝した 白上警察部長夫人の談

久々の洋行蹈りの夫君と共に廿八日着城された白上警察部長夫人を太平町の官舍に訪ふと、いかにも感じのいゝ房子夫人は、まだ着任早々の多忙な中にもよく應接室に通して次の樣に語られた、今度は暫らくぶりで朝鮮の土地を踏みましたが、實に私には此の地には古いお友達の待ち人がありますし爲か、何となく懷しい思ひが一杯で滲々上陸後、此の地まで引かるゝ樣な勇んだ氣分でまいりました、それに約一年半ぶりでありますが車窓から眺むる山の色なども趣味を増して久しぶりに接しました朝鮮はより以上の好感で迎所々の開け行くさまと又途中かの田家の亂は丸で原始時代の面影があつて朝鮮獨特の暢びやかな廣々とした氣分を味ひましたが、それにつけても思はれますのは、まだ朝鮮の地方は充分餘裕の餘地がありますので、內地だけを天地に火打箱の樣な處に小さくなつてる人達の移住に之から大いに朝鮮宣傳でもやりましよう、主人の歸朝談ですが一年や一年半位の洋行では丸で飛脚旅行ですもの、それに歸朝後まだ充分な話もきゝませんが兎も角歐米では大體富の程度、隨つて文化の度が相違してゐますから家の設備はよし主婦の用の省ける事は到底比較にならない相で、隨つて其の餘力は社會事業などにも用ひられてる相ですが、なかなか現在日本では生活の根本から引上げなければならない事で先づ一朝一夕に能ふ事ではありませんが私など四人の子の母として現在の生活から今少し時の諸み出し方を工夫して頭の養ひにつとめ樣と思ひます云々

現代醫術の精に驚きの目を睜りながら

最後に久慈博士の講演 本社婦人見學團の午後

我社主催の第十三回婦人見學團は非常な盛況の下に秘苑植物館本館の見學を終り常磐の松の下草虎の皮の如な芝生の上で晝食の後動物園に行つた同園で生た豹や獅子や河馬を見物し就中動物界に於て

最も滑稽と

茶目とに富んだお猿君の處は頗る喝采を博した、目に見ゆるもの皆樂しく悠くたる駱駝の介壁、水に泳ぐ鳥の群々、長閑なる一日の見學に宛ら天國へ行つたやうな氣になつた、一時半頃後の見學場所總督府醫院へと步を移す、プンと鼻を衝く異樣な臭氣を嗅ぎつゝ大手術室からエッキス光線の實驗等一々先生の

說明を聽い

て本館を見學した殊に參考品のアルコール漬の瓶の中には特に婦人に關係のある色々なものが陳列してあつた胎兒や奇形兒子宮癌卵巢癌喇叭管水腫朝鮮で流行る肺ヂストマの媒介者モクズ蟹ザリ蟹と皆驚異の目を睜るものばかりである本館を出ると七號の傳染病室と有名な東八號室夫れから一重潜ると特別病室の瀟洒な建物が散在して居る

別世界林間

の秋はこゝにも訪れ一入深し醫院では此處を特に開放して休憩所となし茶菓の饗應あり夫れより永樂殿の廣庭に椅子を連らねて我婦人見學團の爲に久慈博士の『秋の婦人』に就ての講演があつた『昔から秋は天高く馬肥ゆると申しますが、秋は總ての動物が肥

夫れは夏瘦

せをしてゐたものが快復をして冬のお仕

少女に多く見る自殺の心理

猫入らずが手近に買へるから 榮子以來餘程の多數

【東京】近頃病院に猫入らずを呑んで舁つぎ込まれる若い娘が此頃目立つて殖ゑて來たと云ふ濱田榮子さんが猫入らずで死んでから何う云ふわけか若い娘で猫入らずを嚥む者が多くなりましたあれから私の病院へ舁つぎ込まれた者だけでも五人もあります』と吉岡彌生女史は其等の患者を取扱うた實驗から次のやうな意見を述べた『病院では藥品を以て胃腸內を洗滌しますが半分は生命を落して仕舞ますあの藥品を嚥むと二時間位經つと苦悶を始め先づ吐き出し次いで出血を致します大便に血が交つて出るやうになればもう助かりません勿論嚥んだ者の身體の抵抗力と其の藥の分量によりますがあの藥は實印さへあれば誰でも一個(十五錢)買へますから泊に死ぬ方法としては容易なものです私は之を防ぐ爲には政府で猫入らずを賣る事を廢めさせるより他はあるまいと存じます勿論猫入らずはペストを媒介する鼠を殺し農作物を害する野鼠を殺すことの出來る上から國家にはなりませうが自殺するに一番手近なものとして若い娘さん達がかう頻繁に使ふやうになつては餘程取締る必要がありはしないでせうか或人は人の死ぬのは決して死ぬ方法の容易であると否とに關係するものでなく死ぬものは猫入らずがあらうがあるまいが何かの方法で死んで行くものだと申しましたが私は猫入らずを嚥んで病院に舁つぎ込まれる娘達の死因をきいて餘に小な事に躓くと共にすぐ猫入らずと云ふ容易に手に入り易い自殺劑がある爲死の手段に訴へるものが多いと云ふ心理を認めました芝居見に行つて家へ歸つて叱られたからと云つて

新羅丸より投身す

生活難と病苦に堪へず 三重縣人で川口義一

【釜山】三十一日の連絡船は天長の佳節を祝ふべく滿船飾を爲し午前八時四十分入港せる新羅丸着船と同時に乘客の一名の見當らざると遺留品と思ほしきものあり全客員下船の上取調べたるに全く投身者にして名簿には三重縣宇治山田河崎町川口義一(三二)と記名し遺留品の手提籠中に『生活難と病苦に堪へず本船より投身を決行し候希くは御迷惑を御許し有りて相當御手續き願上候』とある所より察するに當玄海を死場所と定めたらしい遺留品としては霜降メルトンマント一、紺大島羽織一、セル袴一、中折帽子一、手提籠中には時計化粧具其他二三點と現金二十一圓二十五錢入財布にして直に船長より手續を爲し兎に角釜山水上署に一見書類と共に屆出でたりとボーイの談に依れば同人は三等に乘替へたる乘客にて乘船當時より病人の如く見受けたれば氣を付け居りたるも三時三十分頃より姿見へざる處より察するに同時刻に投身せしものならんと思ふ

內地へ連れて行て呉れ

【新義州】三重縣生れの宮本留吉(二三)といふ筏夫は今春平北[illegible]郡前川で妓生上りの金京龍といふ女を月三十圓で抱へ假の妻としてゐたが此程內地に引揚ぐるに際し金と絕緣すべく一人新義州迄出て來た處金京龍は離緣處か後を追ひ來りて是が非でも內地に連れて行つて呉れと駄々を捏ねるので留吉は餘儀なく新義州署に金に對する緣切の說諭を願ひ出たので同署では二人を呼出た內鮮人の結婚は國法の認むる處であるから正式結婚し內地に連れて行けと說諭したが留吉が其れを聽き入れぬ爲め詮方なく可哀想だが金を說いてあきらめさせたと

七名行方不明

渡船沈沒す

【木浦】去る二十四日午後七時頃全南務安郡飛禽面元里子沈島渡場で鮮人十五名內地式傳馬船に乘合渡船中老朽船の事とて浸水を始め遂に沈沒するに至り乘客全部水中に溺れたが附近に繫留してゐた漁船が直に出動八名だけは救助したが潮流が急なので他の七名は押し流され遂に行方不明となつた

丹羽氏送別講演大會

國際親和會幹事長丹羽淸次郎氏は今回華盛頓會議觀察の爲め來る五日出發渡米せらるゝに就き京城基督敎青年會は二日(水)午後七時より長谷川町公會堂に於て同氏渡米送別演說會を開催し其一行を盛にする由にて田中半四郎、松本正寬、高橋慶太郎、井口彌壽男、松本雅太郎諸氏の演說丹羽淸次郎氏の挨拶ある由一般の來聽を希望すと云ふ

繁忙期の仕立屋へ

家庭婦人の格好な內職

時節柄仕立屋の近況をのぞいて見るにお定まりの繁忙期とはいへどこも同じ樣に依賴品は山と堆積されてゐるが其の仕立物の中で特異な現象は、流石に酉年といふ結婚の當り年をうけてゐるのでか婚禮衣裳が一入多く其の他の一般物としても宜い落付いた極く上物といふよりもだんだん輕い感じの添ふ結局洒落といつた風の類が多く此處にも尖張り人の氣分は遺憾なく現れて時の思潮さへも窺へる、それに收入の上からする此の頃の仕立屋は冬物といふ手間物の爲め、その忙しい割に比し夏物の收益には匹敵しないが、一般世の工賃高から、この仕事も大分上りつめて、一流の男仕立などになると到底一寸した月給取りの及ぶ處でないが其の弟子連の仕立代位の妙齡な女でも最低此の頃では五六十圓は下らないが少し手慣れたものになると百二三十圓は何なく收入して纖細い女の針の力で現に市內でも親兄弟の二人三人を扶養してゐるものも少くはない、又內職としてゐる家庭婦人なども大低五六十圓以上には月々の收入を得られる相で婦人の內職としては可なりにいゝ仕事であらう

福田眉仙氏入城

舊日本美術院系福田眉仙(舊名麥仙)氏は米仙の門にあること十年後橋本雅邦に師事し四十二年支那に渡り峨眉山を極め四十五年歸來支那大觀の著ある氏は去る八日より長安寺より楡岾寺內外金剛新萬物相を極め靈飛を揺し過日歸城朝鮮ホテルに滯在中なるが『峨眉の偉麗は一は情緒的なるに金剛は金剛力士の紅葉の奄に應せるが如く人を彷彿せしむるに這は力を思はしむ、峨眉の天象に富めるに金剛は天象の奇なく、輪郭に於て遙かに峨眉に越ゆ、ただ交通の至つて不便なるは惜しみても尙餘りあることである』因に氏は近く平壤扶餘其他慶州等の朝鮮史蹟を極むる筈である

道庶務課で新寫眞封切

皇太子御渡歐 飛行機着陸

京畿道にては十月三十日より府郡庶務係主任の爲に地方改良講習會を開催せるがこれを機會とし十一月一日午後七時より道會議室に於て同會員の爲に過般新に輸入せる皇太子殿下御渡歐映畫及道に於て撮影せる京城神社秋季祭典の實況並京城に於ける飛行機飛來の狀況其他諸種を一覽に供すべく活動寫眞會を開催する由

非歌社第五回短歌會

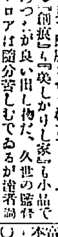
非歌人社第五回短歌會は十一月五日土曜日午後七時より龍山鐵道俱樂部に開催されるが雜題二首を二日迄に龍山滿鐵社宅西潮千鶴氏宛送られたしと

巖谷小波揮毫双幅頒布

我國少年文學界の泰斗巖谷小波氏がお伽噺に筆を染めて以來本年は恰も丗年目に當れるを以て有志の者相計り記念の爲め氏の肉筆幅頒布を企劃し氏に揮毫の承諾を乞ひたる處此程氏の最も得意とする『桃太郎』の双幅數百對を限り揮毫すべき快諾を得たるを以て今回愈々小波お伽双幅會を起し申込順に一般の入會希望に應ずる由希望者は神奈川縣鎌倉大町八番一號內小波お伽双幅頒布規定書請求せらるべし

▲高陽品評會褒賞授與式 五日午前十一時より阿峴公立普通學校にて高陽郡農林產物品評會の褒賞授與式を擧行する由

正誤 三十日附日曜附錄三頁に『第三面寫眞說明參照』とあるは『第四面』の誤、第四頁『少年野球選手は昔懷舊生』の最終行に『頁寫眞參照』とあるは二頁寫眞參照の誤り訂正す



國民座を觀る

國民座は腕達者の揃つたよく舞臺が踏める一座であつたと誰しも一座の所演を見て感服させられてしまふ

◇『創痕』も『美しかりし家』も小品であつたが良い出し物だ、久世の醫者トロアは隨分苦しむでゐるが諧謔的な味がある、そして何となく說明的になつてゐる千鳥千島のジュリアも良かつた

◇殊に痛切れの『あなたは前科者ですか』といふ處から『風の晚破獄する時の右手の傷が癒されぬ間にまた受けた左の手の傷は』とドロアの時のやふな白とジュリアの咏嘆的の淋しい思ひ入れが何とも言へなかつた

◇『美しかりし家』は多一の新[illegible]幕は開いたが一座の努力には涙ぐましくなつて來た、あのみすぼらしい舞臺には强い何物かがそれは力であらう劉々と動いて美しいイリュージョンのベールは柔かく觀者を抱包むで居る

◇白河鎧子のお玉も良かつた、けれど此の人の顏もそふだが、弱々しいとりつきと變化の無い表情が大變な禍を受けてゐるのが眼立つ久世の多一と澤田の卯太郎は舞臺を緊握してさへすれば消へかゝる幻想を抱き止めてゐた

◇千島千鳥のお光は此の幕で益々好い所を見せた『親兄弟も故鄉にも見離された私は布哇へ參ります、私の思ふ人は例へ黑人でも私を熱愛して呉れます』布哇を立つ時に二人は泣いて〳〵別れたのです』

◇お光は恍惚として物慾の世界から愛の世界に脫れて行つた千島千鳥は一座にとつては寶玉の如くである(ク)

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七二
當る十月廿八日より大提供
◎實寫『アラビヤ』農業實況 ◎喜劇『ベッチ職業見習』長尺
△尾上松之助劇 舊劇『松平長七郎』全六卷 東照權現の孫と英男で剛腹な世にすねた無冠の若殿我儘遊蕩遊興に興味を從る其の旅日記
△人情活劇『再生の男』全五卷 米國ゼル、エル、フスキー會社傑作 斯界の名優ウオレス、リード氏主演
△新派悲劇『見果てぬ夢』全五卷 日活向島第二部第三部所撮影 森英次郎、中山歌子、酒井米子主演 老いたる盲、杖な便りに尺八を吹き袖乞をなす背に掛けたる板に『明治三十三年生れ堀田孝子を探す』…なる堀田平馬の流れ行く先は何處?
毎月一日、十五日、日曜祭日晝夜開館

京龍館 龍山兵營前電車通 活動常設 電話三一一番
當る二十九日より新寫眞提供
パテー週報 一卷 ▲泰西活劇 破邪 全五卷
▲大活新派悲劇 松の操 全四卷
▲源光 全七卷 尾上松之助中村扇太郎合同劇

浪花座 本町五丁目 電話三三八番
人情劇 茶を作る家 悲劇 ベルス(鈴音) 喜劇 世間智

黃金館 黃金町 電話一六三七
當る十月二十八日より △實寫東宮殿下明治神宮御參拜 △實寫東宮殿下日光行啓 △滑稽劇 自慢
△舊劇 日蓮大吉郎 全四卷 澤村四郎五郎十八番中の俠客劇
▲大連續活劇 星の魂 第十一第十二篇
▲新派悲劇 春子の涙 全六卷

喜樂館 本町一丁目 特別大興行
人情劇 人生の十字街 全六卷

中央館 京城永樂町一丁目
天野屋利兵衞 全六卷
塙團右衞門 後篇 四卷

壽館 本町
十一月一日二日 兩日 毎日午後六時開演
秋季素人淨瑠璃大會
主催者 野澤月清 月清會
後援者 竹本彌國大夫 竹本奈良梅

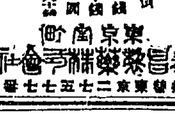
京城劇場 本町 電話五七八番
二十八日より 第一 笑劇 第二 喜劇 第三 社會劇 第四 舊劇

浪花館 明治町 電話一六〇
當る十一月二日より浪界改造の第一點 合同大一座

運命の波濤 全六卷 伊太利チニオン社作 フランチェスカ、ベルチニー嬢主演
新派 血染の法衣 全四卷

正月と 紋付

一、安價な生地が揃ひました
一、今日から少くなります
一、今すぐ御注文を願ひます
保美常染元 あらぎ屋京染店
京城本町三丁目 電話三〇六八 振替京城五八三
(地方御注文は前金拾圓迄代金引換)



胃腸に 美味爽快のゴルフを
各地藥店にあり
見よ! 其眞價を!
惡疫豫防に、過飲、過食に消化不良に、胃腸の持藥に
定價 廿五錢 七十錢 一圓 一圓六十錢
東京南傳馬町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七番

(內科)(外科) 岩田病院 (入院隨意)
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問 正五位勳三等功四級 岩田末彥
京城長谷川町 電話一六二〇

朝鮮銀行仁川支店 仁川本町一丁目 電話三一二番
朝鮮殖產銀行仁川支店 仁川本町四丁目 電話六二四・二九〇番
百三十銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話一五〇・一八一番
十八銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話九四一・一八八番
朝鮮商業銀行仁川支店 仁川本町三丁目 電話八四九番
朝鮮實業銀行仁川支店 仁川海岸町 電話三三二番

眞醇之美酒

仁川府桃山町
朝日釀造株式會社
電話四二五番 振替七三七七番

純良なる白葡萄酒

白玉ホワイトワイン

新しき價値!
絕對に着色せぬ……
斯界無二の白葡萄酒
白葡萄酒の價値…爽味と滋養に富み飯る口當り良ければ婦人にも喜ばれ常に用ひて健胃補血强壯興奮の効著大なり絕對に着色せざるを以てこれ程葡萄酒としての純良なものはありません……是非一度御試飲の上眞價を見て下さい

釀造元 兵庫縣灘 江井ケ嶋酒造株式會社
朝鮮代理店 京城南大門市場 河辻本商店

各地の運動會

…しい色彩を見せた、新しい各種の競技は豫定の如くに進み樂しき…高く打ち揚ぐる煙花に先づ氣…勢を呼び全山を埋むる鮮人の觀…見せた…の喫賞拍手に送迎せら…れ…目出度終了した

九月漁獲高

…の一萬六千餘百三千百二十四…圓で之に次ぐが鮪の千四百貫千…五百五十九貫である

…後七時より東本願寺に於て開會…した講師は…手羽氏は『世界の大勢と其傾向』…と題し一時間餘に亘り說き去り…

…三十日午前九時より同校々庭に…

…入れる野依秀一氏は本月四日東本願…寺に於て…會開催の筈

◎二十九日夜著博愛丸上陸客…(七名)山道廣一、清水留三郎、伊藤…

◎三十一日夜著博愛丸上陸客一等(六名)矢田鶴三、岡本文介、坂本…

……場に催された優しく美しいこ云ふ裡に閉會を告げた

……れた女學校の運動會、父兄姉妹の來觀するもの一千に達し秋日麗かな會場は濃淡行樂道に優……

▲仁川普通學校　三十日午前十時から山根町公設運動場に秋季運動會を催ふして午前九時秋空……誌された蓋し未曾有の盛況である競技は例に依つて可愛い入子弟の樂隊の音に伴はれて歌ひ舞ふダンスや體操に充分の興味を……

【淸津】淸津漁市場の調査に係る九月中の魚市場は三萬千九百五十五貫此の賣上高一萬千二百……圓である、內譯の鮮類は……

大田講演會盛況
實業青年會主催

【大田】大田實業青年會主催に係る秋季講演會は十月三十日午……手塚氏聽衆六十餘名定刻西村會長開會の辭を述べ中村事務官は『朝鮮の工業の過去及將來』に就き詳說する處ありて降壇するや……頃散會した

健康診斷行はる
旅館料亭理髮店其他

【新義州】新義州警察署では二……者の健康診斷を施行す其の結果營業停止又は從業を禁ぜらる、者も出來るだらうこ

▲大田中學校　既報の通り十月……觀客は運動場の周圍に立錐の餘地なき程にて近來になき盛況を極めたり

▲野依氏講演會……新に經濟生活に……

◎廿九日朝入港新羅丸船客　一等(六十七名)松本太造、同茂、同正、岡村左右松、小野喜太郎、尾崎湧、同文二、齋藤鶴次、外人九名二等(百〇六名)三等(三百三十四名)

◎三十一日朝入港新羅丸船客　一等(二十名)柤賢宗、瀧井幸子、鈴木啓治、岩崎令智、同タマ子、宇賀公千代、渡海彥太郎、藤岡鐵太郎、永沼直方、前田成美、武井光高、前村藤子、外人八名二等(八十四名)三等(二百四十六名)

飛行隊所澤より參加し 空中分列式
代々木原頭壯觀 極まりなき大觀兵式
皇太子御閱兵

【東京發電】天長節祝日の御恒例なる觀兵式は秋晴れの日麗かなる三十一日午前八時より代々木練兵場に於て行はせられたり此日第一、近衛の參加部隊は早天より式場に參入天皇陛下御名代として皇太子殿下には御閱兵を行はせらるべく午前七時三十分こ云ふに御出門陸軍少佐の正裝を召され供奉員を從へさせられ公式鹵簿にて式場に臨御先著の各宮殿下をはじめ奉り親任官、外國臣僚等に賜謁の後愛馬に乘御あらせられ徐々に愛馬を進め給へば大井大將指揮刀を捧げて殿下に最敬禮を表し奉る之を受けて全軍一齊に捧刀の敬禮をなし斯くして劉喨たる奏樂の音全列に響き渡る裡を殿下には御閱兵の御事あり了へて各隊の分列を覽せらるべく所定の位置に停り給ふや近衛步兵を先頭に分列式に移り自動車隊を最後に分列式を了る此時飛行機數臺梯隊を作して所澤より飛來し殿下に敬意を表し奉る斯くて滯なく分列式を覽せられ午前十時殿下には再び全軍の最敬禮裡に宮城に御還啓委曲御復命の上高輪御所に入らせ給へり

隊伍堂々四邊を壓す 師團觀兵式
西方高地に堵をなす觀衆 莊重なる光景

卅一日天長の佳節につき龍山師團に於ては華々しく觀兵式を擧行した當日午前九時五十分迄に步兵第七十八、九の兩聯隊及び騎兵第廿八聯隊、野砲兵第廿六聯隊、工兵第廿大隊の連合諸隊は淨法寺師團長指揮の下に練兵場東方に位置し三旒の聯隊旗は燦こして旭光に輝き朝鮮軍司令官大庭大將の臨場を待ち受けた是より先大庭大將は安滿軍參謀長以下幕僚を隨へ金襴の正裝にて馬乘裕に官邸を發し劉喨たる喇叭の吹奏に迎へられ正十時臨場した、全軍一齊に敬禮があつて直に閱兵すると步兵第七十八聯隊を先登に分列式が行はれ、軍及師團、旅團、各聯隊の相當官、朝鮮將校、在鄉將卒等は堵の西方に東面し謹んで參列した一般の觀衆は西方高地に人山を築き此峻嚴にして莊重なる觀兵式を頗る緊張して觀覽する大庭司令官は閱兵を終るや西方に東面して諸隊の分列行進するを觀兵しつゝ一々擧手の禮して勇壯活潑の軍兵を閱した午前十時四十分終了解散した

歡聲滿つる倭城臺の總督官邸
內外の貴賓集ひて 天長節を奉祝す

卅一日の朝鮮總督官邸の天長節奉祝會は總督及夫人の主人役にて在鮮貴族及官民二千餘名來賓あり午後二時三十分第一燦竹の合圖を以て官邸より南山下を通じて憲兵隊に通ずる林間に各種の摸擬店が開かれ午後四時までは主客和氣靄々の裡に大園遊會氣分を味ひ第二燦にて憲兵分隊裏の天幕張帳舍の大食堂に李完用侯朴泳孝侯及大庭軍司令官淨法寺師團長其他勅任官以下官民著席し樂隊の君が代の奏樂は南山下より市中に洩れ食堂は開かれた宴酣にして齋藤總督は起て聖上陛下の聖壽を祝福し萬歲を發聲し二千餘の來賓之に和し聲は南山を震はし頗る盛會を極め午後五時頃より隨時退散した

◇總督官邸の天長節奉祝會【右より齋藤總督、同夫人、水野政務總監】

鎬を削る 京城局郵便競技會
來る六日京城局 優勝者六名を全鮮選手競技會に參加さす

京城郵便局區內の仁川群山及び釜山元山平壤淸津新義州鎭南浦大邱各局の地方競技會は十月末日に終了したが京城局の地方競技會は屢報の如く愈來る六日區內各局所より郵便競技に三十七名、電信競技に十七名の選手を集め京城本局こ合して一大競技を爭ひ最優秀者六名を選び七日の全鮮選手競技會に參加せしむる事になつて居るが當日は爲替貯金、電話交換の競技や來賓競技もあり競技種目三十數種の多きに上つて居る、此の地方競技會に參加するのは府內各局所及び大田外十五局所で七日は全鮮の各局所から一粒撰りにして一騎當千の猛者が鎬を削つて電信電話の最主要なる事務の覇を爭ふ事こて其花々しさは想像にあまりあるべく京城局では通信事務に密接の關係を有する官公署會社商店の代表者七百名に案內狀を發し競技會の準備に忙殺されて居る、尙遞信協會から金メタル四個、本社から金メタル一個、銀メタル二個を寄贈する外各新聞社、商店より續々副賞品の寄贈申出がある

少年野球優勝戰
京中及龍山校に榮ゆ
ある優勝旗授與さる

朝鮮體育協會主催少年野球優勝戰は三十日京中グラウンドにて開催せられたるが結局

▲中組　京中A組八點西大門高等科A組參點乙組龍山小學八點三阪小學五點

斯くて榮譽ある優勝旗は體育協會野球部幹事田邊八郎氏の手に依りて京城中學野球部及龍山小學野球部に授與せられたり

スパイクの跡

京中對西大門

一回兩軍無爲二回兩軍無爲三回兩軍無爲四回京中零西大門一五回京中零西大門零六回京中一西大門二、七回兩軍無爲八回京中五西大門零九回京中一西大門零

龍山對三阪

一回龍山零三阪一、二回龍山一三阪零三回龍山零三阪二、四回龍山七三阪零、五回龍山零三阪二、六回兩軍無爲、七回兩軍無爲、八回兩軍無爲、九回兩軍無爲

一流野球リーグ戰開始
ス軍捷つ

一回兩軍無爲二回ス軍零京俱一、三回ス軍八京俱零、四回兩軍無爲、五回兩軍無爲、六回ス軍零京俱二、七回兩軍無爲、八回ス軍零京俱三、九回兩軍無爲

十一月六日午前十時より滿鐵グラウンドに於て鐵道團對スタンダード及び滿鐵對京俱の試合ある筈

西鮮野球爭覇戰
優勝旗は平壤に

【平壤】既報鎭南浦、兼二浦、平壤兩軍の對抗戰は同日午後二時中學校グラウンドに於て行つた其の結果十對六點ち四點の差で優勝旗は再び平壤軍の手に支持される事こなつたが鎭南浦軍は不參の爲め棄權した

高商湯山氏捷つ
全鮮硬球單試合朝鮮選手權爭奪戰

體育協會主催硬球單試合朝鮮選手權爭奪戰は前週に引續き滿鐵コートにて卅日午前十時より擧行されしが高商の湯山氏優勝し協會より名譽の優勝旗を授與されたり

三回戰

勝			負
靑木	六四、四六、六三		大內
具			稗田(棄權)
中川	六一、六〇		高橋
[illegible]	〇六、〇六		湯山

四回戰

中川 ― 靑木(棄權)

決勝戰

湯山	六三、七六、七五	具
湯山	六一、六三	中川

殖銀軍大敗す

朝鮮殖産銀行對基督教青年會庭球試合は三十日青年會コートにて開催殖銀軍は今夏大敗せし雪辱の意味にて力戰に努めしも又復退三組を與へて大敗せり

殖銀			青年會
中山・酒井	二	三	中村・來島
佐田・津田	〇	三	中村・來島
永田・西澤	三	三	梁田・木林
永田・西澤	三	〇	寺尾・子石

實銀對赤門戰

三十一日午後一時より赤門俱樂部對朝鮮實業銀行庭球試合を赤門コートにて擧行實銀僅に二組を殘して大捷せり

實銀軍			赤門軍
盛・村上	三	二	中村・田中
盛・村上	三	二	西鄉・櫻庭
今牧・野田	三	〇	來島・中村
石原・李	三	〇	石部・村岡
石原・李	三	一	藤田・武本
小合・田賀	〇	三	木庄・大塚
富田・林	二	三	本庄・大塚
本多・藤山	二	一	八木・上山
本多・藤山	三	〇	眞岡・村西
小林・日股	三	一	大庄・木藤

專賣局大捷す

三十一日午前十時より專賣局對醫專の庭球試合を醫專コートにて擧行專賣局優退四組を以て大捷戰蹟左の如し

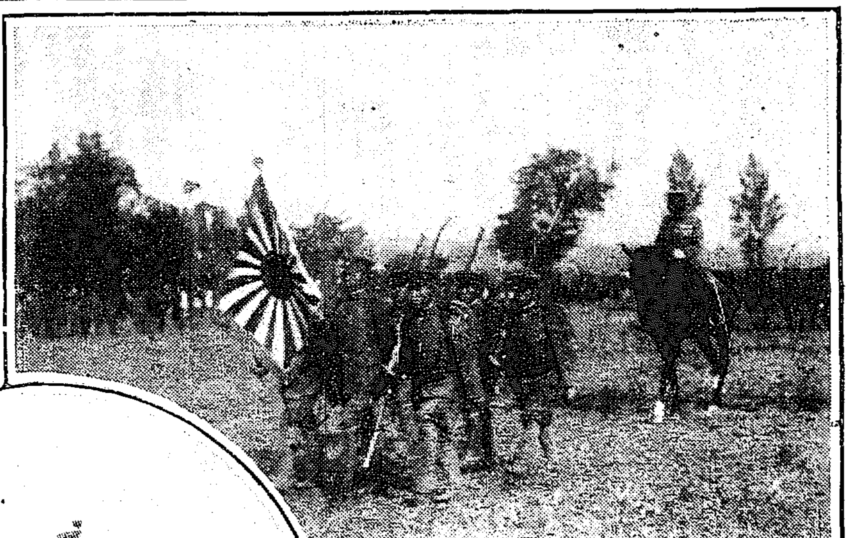
醫專			專賣局
野崎・生田	〇	三	石田・吉橋
池上・松崎	一	三	石橋・吉田

高女軍對實銀

高等女學校職員軍對實業銀行庭球試合は三十一日午前十時より高女コートにて開始實銀軍慘敗せり

坂本・渡邊	三	二	改田・生田
坂本・渡邊	〇	三	永盛・田
大西・一番	一	三	永盛・田
金朴	一	三	今井・加賀
李・御園	〇	三	今井・加賀
森山・日南田	三	〇	宇治川・長尾
森山・日南田	三	〇	松崎・永野
森田・日南田	〇	三	曾田・牧野

高女軍			實銀軍
中・渡部家	三	三	本多・藤山
田中・木村	三	二	本多・藤山
田中・木村	三	〇	河野・島原
神保・高見	三	一	小野・田倉
神保・高見	〇	二	富田・林賀
大生・鶴沼	〇	三	小林・日股
神保・高見	三	三	小林・日股
辻・護見	三	〇	石原・季
辻・護保	三	一	小林・日股



◇陸軍觀兵式（三十一日龍山練兵場にて）【上】分列【下】大庭軍司令官の閱兵式

新造連絡船は 模範的客船
十一月下旬進水艤裝
來年四月下旬より就航

【東京電話】遞信省より神戶三菱造船所に建造を依賴せる關釜連絡船三隻中の第一隻は工事進捗し十一月下旬進水し艤裝の豫定なるが同船は模範的客船たらしむる計畫なるを以て其の內部の設備に多數の日子を要するため引渡を了し愈就航するは來年四月下旬こなるべし第二船も明年末迄には引渡を了し第三船も亦十二年二月頃竣工すべく何れも二千六百噸の鋼鐵船にして速力十九節を有するものなりこ

夫を殺した女優 自殺を計りて助かる

【紐育二十八日發電】警官の報告によればハリー、ソー氏の夫人にしてソー氏を殺害し無罪こなりたる美人女優エヴエリンネスビットは多量のモルヒネを嚥下し自殺をはかりしが彼の嚥下せしモルヒネは二十人を殺し得る程の多量にて醫師が胃中を洗滌したる結果生命は取止め得べしこ云ふ

選手競爭から學生格鬪

【水戶發電】茨城縣立農學校は三十一日運動會を開き縣下各中學の選手競爭をなしたるが其の際師範第一着を占めたるが水戶中學は之を憤慨し午後五時頃農學校裏門に襲ひ兩校生徒はこゝに大衝突をなし棒切或は旗竿等にて毆り合ひ水戶中學側は數名の負傷者を出したるを以て更に復讐せんこ同夜密議せり一問題たるべし

無斷家出の女捕はる

一日午前九時警官に連れられて龍山署に出頭した石井トヨ(二一)こ云ふ一婦人があつた、トヨは日下平壤寺洞里石田幸太郎の內緣の妻で去る十月十七日無斷家出し龍山元町二丁目朝日旅館に潛伏し居たるを幸太郎からの搜索願に依り發見されたのであるがトヨは今より二年前桃山遊廓山遊樓に娼妓稼業中幸太郎に落籍されたもので先妻の子が四人もあるので厭氣がさし家出したものだこ判明した

橘氏三年忌追弔會

一日午後三時より爆彈事件の爲め殪れたる大阪朝日新聞特派員橘香橘氏の三年忌追善を旭町護國寺に於て執行せられた

獲物の山を積むで 狩獵隊の凱旋
仁川の秋季狩獵大會

【仁川】仁川體育協會銃獵部では卅一日の兩日絕好の休日を利用して江華島に秋季狩獵大會を催した三十日午前十一時三十分稅關棧橋に集合した獵服裝凛々しい一隊は秋光搖ぐ靜かな海上を眺めて早心は天かける思ひ、肩に擔つた獵銃はまだ袋に納めてあるが狂に繋ぐ愛犬は既に跡筆を嗅ぐかの如く勢ひ立つて勇むで居る、正午十二時最干潮は過ぎて遂々に滿ち來る潮にノイを放れた汽艇は棧橋に橫はつて馬賊かこ見る裝ひの天狗連は吸込まれた、獵の汽笛一聲を殘して鏡の如き海上を辷り出し一沫の黑煙を引つゝ月尾の島影に消えた、獵連果して如何、一行は三十日午後二時草芝に上陸するこスワ戰場だこ許り愛犬を携へて各自向ふ處に轉戰し半日を狩り暮して假眠の夢を結び三十一日未明より狩り立て、同日午後四時一同出發地點に引揚げた摘ひ來る獲物の數々を調ぶるこ雜くも雉子百五十羽雁數十羽を算して近來になき好獵を示した嚥て採點の結果は左の如く等級を定めて各指定の賞品を授與したが歸途船中には共榮社から寄贈の料理に空腹を醫し乍ら萬歲の氣焰を揚げて午後六時半仁川に歸着した優勝者左の如し

▲一等久米▲二等鶴田▲三等中島▲四等中元▲五等松岡▲六等一町田▲七等正分▲八等金子▲優賞鶴田

以上の如くで秋季大會は極めて盛況に終了した

平壤

全市アーチこ國旗こで飾られた平壤の天長節祝日も朝の中は薄日が照つて居たが正午から一陣の疾風吹くよこ見る間に一天墨を流し午後一時半から沛然こ大粒の雨が降つて來たので戶外はめつきり淋しくなつた午前九時から道廳では拜賀式があり又各學校の拜賀式も盛大を極め到る處『君が代』の唱歌は溢れた、幼稚園ではお伽噺があり華頂寺では生花大會があり屋內の催しは各所共賑はつた三時過ぎからは急に寒さが加つた、冬はもう近い。

病氣を苦にして猫いらず

【釜山】廿七日午後五時過ぎ富平町三丁目四十五奈須久雄方寄留愛媛縣松山市新宅町三好鶴太郎(二九)が當世流行の猫入らずを多量に嚥下し苦悶の末手當の甲斐もなく同夜十時頃遂に息を引取つた原因は豫て肋膜炎に罹り療養の結果捗々しからず且つ性來の小心者にて最近散策の途上所持金全部を掏られ一層神經を惱まし精神に異狀を來したる結果の厭世自殺ならんこ云ふ

自動押印機

遞信局より米國ニユバールスタンピング、マシーン會社に注文中の自動押印機は此程內地各局使用の分約五十臺こ共に朝鮮へ着荷せるを以て本月中旬頃迄に廻送し京城及び龍山兩郵便局に据付る事に決定せるが之が爲め遞信省にては一日より自動押印機に關する講習開始に付遞信局よりは水元技師出席の爲め三十日京城を發足したりこ

●白上氏嚴父危篤　京鐵道務課郵長白上佑吉氏は嚴父危篤の旨電報に接し三十日午前七時南大門發列車にて東上せり宿所は東京市外千駄ヶ谷五五四林孜々郎氏宅なりこ

社告

拾壹月壹日より京日案內廣告料金を左の通り改定致候

拾四字詰五行壹回　壹圓五拾錢

住友精製型銅　九九、七五%
住友電氣分銅　九九、九五%
右多少ニ不拘御注文被成下度候
大阪市東區北濱五丁目
住友合資會社製銅販賣店

こんなやぶれがきれいに手早くつくろへます
メリヤス織物つくろい機械
エンドルーム
改正定價　一組金壹圓貳拾錢　◎送料十錢
▲說明書郵券二錢封入御申越次第進呈
製造元　大阪　山中辰商會
朝鮮一手特約店　釜山幸町一丁目　五十嵐商會　伊田新三郎　振替京城九四八九番
代理店募集

皆樣　一冬の仕度は是非共織元へ
織元　五割安販賣
常ニ良品廉價主義ノ弊店ハ多數商人ノ手ヲ經ズ產地ノ桐生織元カラ直接御提供致シマス故良品廉價ナル事ハ勿論桐生ノ新ナル時代ノ特色デアリマス
●高貴織　一反拾四圓　●桐生紬　一反拾四圓　●銘仙　一反拾一圓　●絹大島絣　一反拾一圓
●本場ドンス織　●縞細無双男縞袴地　●朱子帶　●兒帶　●本毛袴地
御注文ハ男女ノ別年齡ヲ記シ……返品交換及ビ返金モ致シマス
東京　振替東京五四六〇四番　桐生市本町三
山口謹一商店

測量家養成講習錄
最新式通信教授にて測量學の一般を授け速成三ヶ月修了の技術養成を務む
市込次第詳細規則書無代進呈　東京市京橋區南傳馬町　通信工手學校

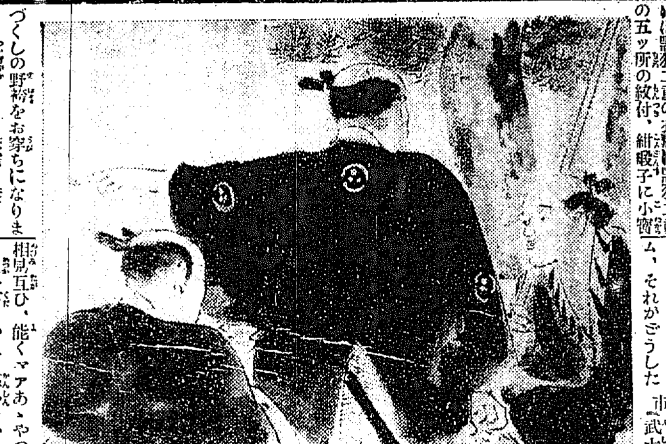
開店記念賣出し
十一月五日より向三日間
謹啓時下秋冷の候愈御淸適奉慶賀候陳者今回左記の所にて織物卸問屋開業仕候就ては新柄奇抜の品取揃へ且つ最近新相場にて薄利多賣顧客本位を旨こし御得意先の御便利を計り一層業務の敏活を期する爲に御引立候猶從來內地にて御注文相受候時分よりも荷著日數こ運賃の幾分こを省き得て貴店に御便利こ確信仕候間何卒多少に不拘御用命の程奉希上候　敬白
愛知縣一宮市上本町　合資會社　岩井藤商店　長電話一五五　電略(マルイ)
京城黃金町三丁目三百十番地　合資會社　岩井藤京城支店　主任　角川大三郎　長電話七八六　電略(マルイ)

製造元　越後三條町　岩崎又造商店
登錄　深澤淸吉
朝鮮特約店　京城本町二丁目　釘本藤次郎本店

寛永御前試合

第一二九席　小金井芦洲講演

又『何んの御用ではない、貴樣達に何も一兩ごいふ餘計な金をやる譯がない、一人前の船賃を取つたら剩餘を持つて來て』乙『ヘエ、剩餘でげすかい』又『さうだ』乙『何んだ詰らねえ、一兩呉れたのも糠喜びか、ヤイ／＼金太、吉三、勘助、勘太郎』一同『何んでえ』乙『一兩呉れたんぢやねえや、一人前の渡し賃を取つて跡は剩餘だとよ』一同『ケエッ』乙『此吝な侍だなア』又『何んだと』乙『此方のことで……』大勢の人足は面を膨らせて向ふへ往つてしまつた、始終の樣子を同じ船から上つて見て居りました立派なお侍がある、年の頃は四十七八、身には黑羽二重の衣類に黑羽二重の五ツ所の紋付、紺緞子に小倉づくしの野袴をお穿ちになりまして柄糸掛けたる大小を横たへ槍持ちに草履取の仲間を供に連れたる有樣は餘程の身分柄の方と相見へました、荒木又右衛門の取扱ひを見て實に感じ入つた『武士は相見互ひごいふここを申すが能くもお取計らひなされた』ご仲間の市助ご呼んで○『コリヤ市助』市『ヘイ／＼』○『那れへ參つて失禮ながら那のお方の御尊名を伺つて來い』市『畏まりました』○『失禮のないやうに』市『ヘエ』又右衛門の側へ飛んで往つた、此方は又右衛門が　又『偖てお武家、飛んだ御災難でござつたな』尾羽打枯した彼の侍が『誠にごうも御辱けのう存じます、既に人足共に辱めを受けまする所をお助けを蒙りまして』又『イヤ／＼左樣なお禮では痛み入る、シテ貴殿のお名前は……』『山陰道筋の或る諸侯の家來でございますが、不圖したことから浪人をいたしまして江戸の或る知己を頼りまして參りまする途中、宿の一室に煩ひ付きまして醫藥の費に追はれて斯の始末……』又『ア、左樣か、江戸表へお出でに成る』『ハイ、姓名は佐藤武右衛門と申します』又『丁度幸ひ拙者も江戸表に參ることゝ、御同道をいたさう、道中の費用は拙者がお受持ちをいたす』武『誠に有難ふ存じまする』所へやつて來た市助『ヘエ、少々伺ひます』又『何ぢや』市『私の主人が那れに居りまして先刻からの貴郎のなされ方を見て、ア、年は若いが仲々感心な方だと感心をなして居ります』又『ウム、それがごうした』市『武士は相見互ひ、能くマアあゝやつてお扱ひ下さつたと感心をいたして居ります』又『ハテナ、能く感心をするな、其處で用向きは何ぢや』市『是れ貴方のお名前を承はつて來いご斯樣仰せられました、濟みませんがごうぞ御尊名を被仰つて下さいまし』『失禮なここだ、俺の名前を聞きに來るなら先づ以て自分の名前を名乘るべきだ』市『イエそれは申しました因州鳥取池田宮内少輔の家來渡邊靱負ごいふことは豫め申上げて呉ろうご……』又『さうだらう／＼さうなくては叶はぬことだ、それではいふが拙者は大和國添上郡柳生陣主柳生十兵衛三嚴門弟荒木又右衛門藤原義村ごいふものぢや』市『ヘエーツ、恐ろしい長い名前ですなア、太政大臣よりは長うございます、濟みませんが旦那モウ一度仰しやつて下さいまし』又『ア、好し／＼何度でもいふ大和國添上郡柳生陣代柳生十兵衛三嚴門弟荒木又右衛門藤原義村……』市『ヘエー』又『分つたか』市『分りません、ごうも旦那は意地が惡いや、さう物覺えの好い位なら私は折助や仲間奉公はいたして居りません、今頃は天下を統一して太政大臣位になつて居ります、頭が惡いから、那んな下卑な奉公もして居りますんで』又『だつて名前位覺えられぬことはあるまい』市『ですがね旦那、其奴ア御無理ですよ』



各種の染物は（祇山三角地）の　京都　京屋京染店　川端新見本種々　長電話七五二番　振替京城八〇貳番

皮膚科 外科 專門　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二三九八番

産科 婦人科　京城壽町　二宮醫院　電話二二〇　醫學士二宮亮吉

將棋新手合（完）

於東京日本橋區濱町三ノ四

飛落　△六段 花田長太郎（東京）　▲初段 赤羽幸三郎（東京）

圖は前號指了迄の局面　▲持駒 赤羽氏 金桂歩

（赤羽持歩　花田氏 御射▽）△六五銀 ▲八五桂（ヘ）△七六銀 ▲七五金 ▲八七銀（ナル）▲同玉 △七九飛（ナル）▲七一銀 △九二玉 ▲七二成銀 △八六銀 ▲迄にて花田氏の勝

▲（ヘ）八五桂打ち惡し此處は强く七五角三三角四四金と指し防禦する方優なり、

總評

飛落の時上手方桂馬に指せしは穩健なる策戰なれば下手方も自重して駒組を整へ後ち攻勢に轉ずべきを四五歩の仕懸け無理なりし爲め上手方有利の峙れとなり以下奮闘努力したるも遂に及ばず敗れたりしは是非もなし

能 一手山川仁 電話二三五〇

十一月二日

（舊暦十月四日）下弦日▲庚午▲七赤▲暗劍西方▲赤口▲角宿▲成

▼七赤▲平かならぬ日不時の損失あり諸事内輪に行うて無難

▼八白▲新しき事も常の事も吉

▼九紫▲無鐵砲の事あり用心して進み出て退くべし

▼一白▲實直にして目上の引立にも用心せざれば損を招く

▼二黑▲面白く華やかな日開店を受くべし女子の獨立を圖る妙

▼三碧▲意に逆らふ事ある日新旅行求職結婚其他何事にも大吉

▼四綠▲利に疎く德を失ひ且動しき企て凶女は禮儀を守るべし

▼五黄▲幸運大の日起業移轉もせば紛亂を醸す自重が第一

▼六白▲萬事控へて順よく運ぶ行商就職等は至より縁組結婚吉好き取引新しき取引に印鑑あり

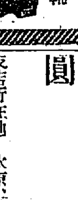
赤玉ポートワイン

朝夕の一杯百藥に優る……

七博士推奬の美味滋養葡萄酒

170

東京三金の靴



ボツクス革特製長靴

一尺六寸上り 本皮長 拾七圓 同特製 二十二圓

ボツクス革編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢

ボツクス革幾化 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢

ボツクス深ゴム 一號六圓五十錢 二號七圓五十錢 三號八圓五十錢 四號九圓五十錢 五號十圓五十錢

御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候

目錄寸法用紙要二錢

▼卸賣御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ可申候

東京市芝區愛宕下町　三金高等靴店　電話芝六九〇・六五〇・一七二六　振替東京一七三六〇

天下の銘酒

ユウクシ

サ 首藤定商店　電話長一二三番 一二四番 二八番

發賣元　首藤京城支店 電話一一七一番　首藤釜山支店 電話三四三番　首藤博多支店 電話貳八八番

旅行家ノ必需品

トランク・カバン

品質價格獨歩

製造元 京城本町二 向井カバン店 電話二四八四

資本金六百萬圓

（明治三十八年設立）

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地　株式會社 漢城銀行

頭取 李允用　專務取締役 韓相龍　取締役支配人 韓翼教

電話長六〇一二番 振替口座京城二一〇五番

支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門

出張所所在地 大邱、東萊、平壤大和町、西大門、本町

本林のキナエン丸

かぜ・ねつ

おこり

マラリヤ熱の良劑

藥價 廿五錢 五十錢 壹圓

本舖 大阪四ツ橋 本林丁子堂

至ル處ノ藥店ニアリ。

内科 胃腸病　診察夜九時迄

京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九一番

井上博士ノ

ロート目藥

目ニ見エテ
キクトグンズ
ヌマタイ ズマシ

ロート目藥には消毒した布と新案の點眼器を添へてあります。

定價 小瓶 中瓶 参拾錢 大瓶 五拾錢 小瓶 廿錢

本舖 東京 大阪 山田安民藥房

○全國各藥店にあり

りん病 ばい毒

◎淋病藥主藥は治淋劑として帝國大學醫科大學病院等にて實験された最上藥を配劑し有効を確定し實米醫科大學病院等にて實驗配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の說言に違へる事を發見せらるゝ時は分析料百圓進呈あらゆる治療をなすも効なき患者は更に一度來談あれ

請合藥　別八四 特四円 並三円　送料十三錢 別四円 特三円 並二円

胃腸病

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏す

商會は種々研究の結果、胃腸病藥十六方を調製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、養生法を厳守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一號胃腸劑及特製四號胃腸劑には特に一防三、二百圓の高價藥を主藥として配劑せる品ここを保證す、何人にても分析の結果前述の說言に違へる事を發見せる方には分析料百圓を進呈す

請合藥　一週間分 二円 十四円　送料十三錢

はい病　まろくく

肺病は不治の病ではない

本劑の主藥は現代の醫學上最も有効と確定し醫科大學病院等に於て實驗配劑しつゝある治肺特効藥なる事を保證す若し前述の說言に違へる事を發見せらるゝ方へは分析料百圓進呈す本劑は服用三日目に咳を鎭め食慾を進め熱を去り寢汗を靜めて安眠せしむ

請合藥　一週間分 五円 十四円　送料十三錢

補血 滋養素

百 ぬ の め ば

四百五十ぬの血が出來る

婦人病　子宮 血の道

本錠は血液元素たる（Haemoglobin）にして内務省大阪衛生試驗所に於て分析の結果百分中八十五を證明せられたる（Haemoglobin）を含有せる事を八の多量なる事を證明せられたる藥學上正確なる滋養素也貧血の人、虚弱者病後の快復期等の滋養强壯に最適品也詳細は專賣所に就て聞き合されたし

請合藥　一週間分 六十戔 一円六十戔　送料十三錢

御婦人は兎角内氣なのと、つましやかなので醫者に打明けるのを恥ぢ新聞廣告につられ賣藥で、一時逃れをしやうとする方が多いか、る、姑息手段をして居る間に病氣が惡症となりて取返しのつかぬことになる、藥をあびる程服んでも攝生法宜しきを得されば慢性症に陷るのである藥は御購取にならなくても宜しいから兎に角全國至る處の有田ドラツグ專賣所に就き病症を打明けて御相談になれば時間を厭はず說明し升

本舖 大阪 東京　有田音松

京城南大門外電車通　朝鮮專賣所 有田ドラツグ　長電話二五六七◎振替京城四六七

鮮滿專賣所　京城黄金町電車通 仁川宮町 平壤 釜山本町一丁目 大邱 元山東町 鎭南浦 群山本町 新義州 木浦 馬山 全州 光州 奉天 大連 旅順 安東 長春 哈爾賓 撫順 四平街 公主嶺 鐵嶺 開原 ほか

有田ドラツグ

有田ドラツグにて有田音松製藥を御買取あれ

音松

◎ミツワ家庭藥

處方を明記して其内容を公開せる

小平理學博士監督製劑

特長

一、處方を明記して内容を公開す。
一、製劑精確にして效驗顯著なり。
一、藥品純良にして效力一定不變なり。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、内服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類

◎健胃錠 ◎消化錠 ◎下痢止錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解熱錠 ◎清涼錠
◎解熱錠 ◎鎭咳錠 ◎鎭痛錠 ◎結核錠 ◎小兒錠 ◎人參錠 ◎複方人參錠
◎婦人錠 ◎婦人淋錠 ◎鎭痛錠 ◎鎭静錠 ◎淋疾錠 ◎麻疾錠 ◎點眼液
◎鼻の藥 ◎頭痛藥 ◎齒痛液 ◎口中錠 ◎痔の藥 ◎養毛液 ◎腋臭藥
◎肺布 ◎消毒膏 ◎膏藥 ◎凍傷膏 ◎制酸膏 ◎胃腸膏 ◎清毒膏

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込めば送呈す。

酒及菓子類に因る胃の諸症を治癒すべき

◎ミツワ制酸錠

定價 百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢

適應症候　酒の惡酔、酒の過飲、宿酔、嘔吐、菓子類の過食、胸燒け、食物停滯、消化不良、胸痞、胸悶、吐瀉、曖氣、食慾缺乏、急性胃加答兒等。

主要成分（重炭酸ナトリウム、重質炭酸マグネシア、燐酸アムモニウム、硼砂末等（詳細說明書記載））

▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲

一、酒に惡醉した人　一、菓子など甘い物を食べ過ぎた人
一、酒を飲過ぎた人　一、酒の醉ひが醒めぬ人
一、宿醉した人　一、食慾の無い人　一、嘈雜のする人　一、嘔氣のある人

蛔蟲蟯蟲等腸内の寄生蟲を驅除すべき

◎ミツワ驅蟲錠

定價 三十錠入 金五拾錢 十錠入 金壹圓

適應症候　蛔蟲、蟯蟲等腸内に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の寄生して居る疑ある場合。

主要成分（サントニン、カロメル、カマラ、サルトニン等（詳細說明書記載））

▼如斯人は◎ミツワ驅蟲錠を用ふべし▲

一、惡心や嘔吐を催して　一、頭痛や眩暈がして　一、腹痛がして
一、食欲が減つて　一、食慾が進み過ぎて　一、或は下痢し或は便秘して
一、腸内に蛔蟲や蟯蟲の寄生して居る疑のある人

痔疾のあらゆる種類に奏効確實なる

◎ミツワ痔坐藥

定價 六個入 金四拾錢

適應症候　痔核、痔瘻、脱肛、肛門裂痔、肛門内に疼痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合等。

主要成分（鹽酸コカイン、タンノホルム、イヒチオール（詳細說明書記載））

▼如斯人は◎ミツワ痔坐藥を用ふべし▲

一、疣痔の人　一、穴痔の人　一、裂痔の人　一、脫肛する人
一、肛門の痒い人　一、肛門の痛い人　一、肛門のはれたい人　一、肛門の裂けた人
一、肛門から血が出る人　一、肛門の熱る人　一、肛門の内或は外に結節のある人

齲齒其の他に因る齒痛を止むる

◎ミツワ齒痛液

定價 一瓶 金貳拾錢

適應症候　齲齒より起る疼痛、過熱過冷又は甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。

主要成分（精製カンフル、クレオソート、メントール、丁子油、エーテル（詳細說明書記載））

▼如斯人は◎ミツワ齒痛液を用ふべし▲

一、齲齒の痛む人　一、熱い物の爲に齒の痛む人
一、冷い物の爲に齒の痛む人　一、甘い物の爲に齒の痛む人
一、酸い物の爲に齒の痛む人　一、齒齦の腫れて痛む人

口中咽頭の諸症を治癒するに必要なる

◎ミツワ含嗽錠

定價 百五十錠入 金參拾錢

適應症候　口腔粘膜腫脹、口内灼熱、口臭、口内炎、咽頭炎、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。

主要成分（重炭酸ナトリウム、サリチール酸ソーダ、硼砂末（詳細說明書記載））

▼如斯人は◎ミツワ含嗽錠を用ふべし▲

一、口腔粘膜の腫れた人　一、口中に熱のある人　一、口の臭い人　一、口内炎の人
一、咽頭の痛む人　一、咽頭加答兒の人　一、齒の痛む人　一、齒齦の腫れて痛む人
一、齒齦炎の人　一、扁桃腺炎の人　一、熱のある病の人　一、傳染病を豫防したい人

（10。2）

全國到る處の本舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣簡易。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇　東京橋町　ミツワ石鹼發賣元　丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各デパートメントストーアにて販賣致候

るにあらずんば佛國の軍備は依然として現狀を維持せざる可からずと述べたりと

交附金問題 東亞、朝煙態度

專賣局より舊煙草製造人に交付すべき交付金額の交渉に付ては大邱、釜山、全州、大田等に於ける製造人二十六名は專賣局査定の通り一言の異議なく承諾したるが京城に於ける煙草製造人は東亞、朝煙兩會社の態度決定せざる爲め其成行を待ちつゝある模樣にて今日の處未だ承諾を見るに至らず東亞、朝煙兩會社は專賣局の査定額には一應大株主の意向を質すの必要ありとしこれが爲め目下馬詰、岩谷の兩氏は東上奔走中なり果して專賣局査定通り承諾するや否やは今日の處にて定かならざるが若し承諾せざる場合に於ては鑑定人の鑑定に依りて最後の決定を見るの外なく製造人が鑑定人の鑑定に依りて果して利益なるや否や之亦未定の問題にして或は反つて不利を招致するに至るやも保證し難く結局は專賣局査定通り承諾することゝなるべしと觀測さる

朝鮮生命總會 十日開業決定

朝鮮生命保險會社にては既報の如く一日午後一時より漢城銀行樓上に於て發起人總會を開催し定款の附議及び役員の選擧其他重要事項に付協議したるが地方及び京城在住發起人全部出席定款其他は全部原案通り決定し尚ほ來る十日開業の事に決定したり役員選擧の結果は左の如く當選せり

▲社長子爵(京城)閔丙奭▲副社長(同)韓相龍▲同李達鎔▲專務取締役(京城)元悳常▲取締役(東京)原田金之祐▲同(京城)釘本藤次郎▲(同)白完爀▲同(大邱)李炳學▲同(京城)張稷相▲同(全南)玄基奉▲監査役(京城)趙鎮泰▲同(平壤)朴經錫▲同(鎮南浦)富田儀作▲同(京城)金漢奎▲同(同)洪忠鉉▲同(水原)韓相鳳

商銀職制改正

商業銀行職制改正實施は本一日より實施せられ之れに伴ふ各課長の任命は目下總督府に認可申請中にて今明日中には認可せらるべきが營業庶務の二課長は從來通り變更なく其他新設課長には濱井定武、審査秘書の二課は調査課長熊谷彌三郎氏の轉任兼務する事に内定し居れりと

仲買一致 市價維持樂觀

京取決濟資金融通問題に就いて三十日釘本天日兩社長が有賀殖銀頭取を訪問したることは既報の如くなるが其の結果は大體に於て銀行側も好意を表し居れる由にて融通可能の見込充分なるが茲に向銀行側が懸念を殘し居ることは仲買人一同が果して衷心より協力一致し居るや否やの點にして一部に傳へらるゝ處に依れば去る二十四日の花月會に於て調停案の發書に記名調印を敢てしながら執拗にも尚且我利を主張して暗に調停不成立を希望するが如き言動を爲す者あるやにて之等に對しては多數決を以て協議を進め飽迄反對の行爲ある場合は組合も市場も信託も一切取引を拒絶する方針にて

自然除名の形式に出づる外なきが若しシンジケート團員にして此等の異分子あらんか貸出擔保物件の主要部分を爲す京取株の市價維持困難にして銀行としては擔保物の値下りが局面も善循とする處にして仲買人全部が協心戮力の實を擧ぐれば融通範圍に於ける京取の

市價を維持することは敢て困難ならざるべしとの意に天日社長は此旨井口組合委員長に通じたるが井口委員長は豫て此點に就き調停者並に關係有志を通じ且自身も二日續きの休日を利用して反對仲買を各個に訪問し此際多少の犧牲を拂ふも

共同一致の必要を說き大體に於て既に異論者は絕無となりし事を報告し金融さへ確定せば現金の受授は例令二三日遲延するも共京取を除きたる諸株の立會は即刻にても可能なる模樣にて釘本天日兩氏は一日午後二時京信の大株主會に臨みたる後再び殖銀に

有賀頭取を訪問して最後の回答を得る運びとなり居れば遲くも兩三日中には總ての解決を見るならんか

京取仲買の定期米着目

京株現株取引市場仲買人は同市場の約一ヶ月に亘る長期休場に營業上收益を得る途を絶たれ僅に現物賣買を試みて多少の收利を擧げ得ざるにもあらぬも之とても格別の妙味もなく又從來大新株の如き大阪定期株式と京取市場値段との間に鞘開きを利用して鞘取をなし居りたる者も京取市場の爲め鞘取をなす事も出來ずさりとて店の經常費は相當に嵩み來るを以て何かな收益をと擧げんものとの考へより最近仁川米豆取引所定期米に賣買思惑を試むる者增加し相當に收益を擧げ居れるが如し

第二現信拂込

京城現株取引信託株式會社株式一株に對し第二現株取引信託株二株の割合にて割當に決定し來る三日より八日迄第一回拂込徴收證を第二現信創立事務所に持參者には株式申込證を交付する由なり尚第二現信取引信託會社の第一回拂込期は十一月三日より十日迄にて一株に付十二圓五十錢を拂込ましめ拂込場所は鮮銀殖銀漢銀商銀實銀韓一の各本店及第一、百三十、十八の京城支店なり

正米市場 再會せる

京城穀物組合に於ては既報の如く愈々今一日より正米雜穀現物賣買取引を開始せり定刻午前十一時發會式を擧げ天日組合長發會の辭を述べ甲田種次郎氏組合員一同を代表して之に答へ次いで御神酒の祝盃を擧げ手打ちを行ひて式を了り直に立會開始に移れり場内參觀席は立錐の餘地無き迄來觀者を以て埋めき雜沓の裡に十一月中限より順次商内を進めたるが玄米先物千七百石大豆四車裸麥一車の御祝儀商内行はれ盛況裡に散會せり

產鐵重役會

產鐵會社にては岡村社長伊藤中西兩常務及伊吹取締役は事業地金泉より相携へて一日夜入城した翌二日より東拓樓上に於て重役會を開催し來る第四回定期株主總會に附議すべき決算書及利益金分配其他重要事項を附議すべしと而して今期定期總會は來る十二三日頃東京に於て開催の豫定なりと

商銀異動

商業銀行平澤支店長船戸前三氏客月病氣の爲め死去したる後任として同行仁川支店次席藤原吉久氏同支店長に昇進せり

穀組賣買手數料

京城穀物組合の米雜穀手數料は左の如く決定し賣買雙方より徵收する筈

現物石建一石八錢▲斤建百斤二錢▲袋建一袋二錢五厘▲延石建一石三錢▲斤建一錢五厘▲麻袋二錢

穀信開業

京城穀物信託株式會社は一日より開業せるが當日は發客荷爲替を以て融金を申込む者數口ありたり

京信大株主會

京城證券信託株式會社の大株主會は既報の如く一日正午より花月に於て開催し京取問題に對する同社の將來の態度に就き協議するが來會者地方京城を併せて二十五名に上れり

穀組新規約

京城穀物組合にて再會せる正米の現物及び延取引再會に付組合規約の改正をなしたるが其の主要なる點左の如し

一、賣買規程、賣買成立後賣行を怠るものは不履行者と認め之が處分を爲す可し處分に因り生じたる損害は不履行者が本組合に納入せる證據金信認金加盟金の總額を以て損害賠償に充當し組合は之れ以上の責任を負はず

一、現物受渡場所は當事者の合意に依り地區を限定せず任意とするも現品受渡實行を要す

一、鐵道引替證又は倉庫證券にて賣買し得ること

一、直賣買の手合成立するものは直に手合成立票に所要の記入をなし賣買者雙方及び仲立人をして署名捺印せしめ現物受渡完了の上組合所定の報告を作り一通を荷主に交付し一通は信託會社へ報告するものとす

一、本組合現物市場に於て賣買取組のものは之が取消しを容さず若し違反する者あるときは相當制裁を加ふるものとす

一、延賣買に提供する玄米は平澤三等合格米を以て標準とし其他は銘柄及見本に依り賣買する事

一、延賣買の單位は石建品百石斤建品百斤叺袋品一袋を以てするも銘柄又は他所より搬入するものは一車の積載量を以て總量とす

一、延賣買の保證金は數量總額の一割以内とし當分の内左の如く定む

玄米	百石 壹百五拾圓	壹車 貳百五拾圓
大豆	百石 壹百圓	壹車 壹百五拾圓
小麥	百石 壹百圓	壹車 壹百五拾圓
白米	百石 壹百五拾圓	壹車 貳百五拾圓
滿洲粟		壹車 貳百圓

一、精白米は各店の商標を重んじ事故の發生を防ぐ爲め萬一受渡に際し紛議生じたる時は組合長は評價人を選定し之が審査を爲す此審査評定に對し雙方異議を述ぶることを得ず

一、受渡に關する紛議を生じたるときは審査委員を選定したる審査請求者より左の通り手數料を徵收す

▲一石建品壹石に付金四錢▲二斤建品百斤に付金壹錢▲三麻建品一袋に付金一錢

東拓支店落成 披露宴は六日

【木浦】木浦支店では豫て木浦本町通りに事務所新築中であつたが此程落成したので來る十一月六日官民多數を招待し盛んな披露宴を催すさうだ事務所は建坪百坪鐵筋コンクリートの二階建で階下を事務室とし階上は貴賓室應接室書類室食堂等に分ち各室にスチームを通じて內外の美觀は到底木浦では他に其比を見ざる所である

不渡手形增加

京城組合銀行に於ける不渡手形發行高は小切手百二十七枚四千四百二十七圓約束手形二十枚一萬九千三百十三圓爲替手形二十五枚九千九百十四圓合計百七十二枚七萬三千三百五十五枚にして九月中に比し合計に於いて十四枚一萬八千二百三十六圓の增加なり

京城手形交換

京城組合銀行十月中の手形交換高は枚數九萬七千八百五枚金額四千八百六十九萬六千四百三十七圓にして九月中に比し枚數二千四百四枚金額七百九十九萬五百四十三圓の減少なり

◯朝鮮銀行券 廿九日現在左の如し

發行高	一一四、四八五、二二五
正貨準備	四七、八五四、一八〇
保證準備	一六、六三一、〇四四

十二月の株式如何 年末の氣分漂ふ 依然たる底調べ

十月の株式は徹頭徹尾當限關係から演出されたのである加ふるに融市場は年末氣分の濃厚を加ふると共に警戒を加へられ生絲市場の好況、絲の軟調を加ふるに連れて顧みられず海外貿易の入超持續など當限自身かーと崩れの素地あるに之等悲觀材料加はつて下旬の崩落を來したが然し又安値は買の潜在を促し共に悲觀材料も相當市場に現はれ盡しては何等の効果なく月末突込み過ぎの反動を起して無事不年中の最難關たる十限の喉首を消化したことは根本に於て政府の物價釣上政策金融政策が存するとは云へ目出度きことゝ稱せざるを得ない

中間的の財界

英米諸物價も底を入れたとは云へ未だ低迷の時期で花々しき活動も望まれず[illegible]一方獨逸の馬克相場の下落が同國品の輸出を激勵して[illegible]又同國が支拂ふべき償金の如きも[illegible]財界の中心的勢力を有する[illegible]華府會議の成行は[illegible]クリスマス以後に非ざれば其好轉も見難き[illegible]歐米財界も[illegible]中間好景氣の頂上として年末の[illegible]漸次陰鬱なる空氣を以て滿されつゝある

中間の不景氣

持するとせば地方農家も米高と共に相當購買力を存し現今以上急激に深酷なる不景氣は來り能はぬであらう

株式市場も年末を通過して辯論年を迎へ議會中は世事多忙人氣的下落ならんも議會後には又春季の金融緩慢期を出現すべく隨つて今日喫緊を悲觀せるより以上の後落は深からまじく觀察せらるゝ隨つて明年二月迄の安値は大勢觀より買仕込の時期なるべしと思はれるが夫れば迎別段好事も待もなき花々しき反撥ありとも見られず所謂中間の不景氣時代が現出して第二次の世界的平和相場を迎ふる階梯を造るのであるまいか若し然らずとするも尚低迷時代で極端の弱氣が[illegible]

大勢的の株式

歐米財界が底を入れて居るとは云へ其良化を[illegible]我國の財界も[illegible]中間の反動的不況[illegible]現在の金融狀態に[illegible]歐米より好轉が齎さるゝにあらざれば[illegible]株式市場の大勢も[illegible]世界的平和相場の[illegible]株式は探算[illegible]東京兩市場の株式公債を所持する者の如き最も警戒すべきものであらう[illegible]

財界懸念因子

歐米財界も大觀すれば何等懸念の要なく又華府會議の太平洋問題防止も財界に惡影響を與ふ[illegible]接受發事件なき限り海外問題は先づ今安心である[illegible]我國の[illegible]治上の問題は左程心配するに足らぬ[illegible]が問題は海外貿易の入超持續である政府の金解禁に換言すれば物價釣上政策が入超を[illegible]の下落となり[illegible]流出正貨の減少を來し更に政府の通貨收縮策を[illegible]

依然たる沈衰

大體に於て前述の如く十一月の株式相場は年末氣分の接近と過半數が當限關係の[illegible]十月末より二十圓内外の反騰を見るに至らなかつたが[illegible]大局的に見て十二月の株式は依然たる沈衰の域を脱し得ぬであらう[illegible]

大悲觀は不要

我所有正貨二十一億圓の内在外正貨は約九億圓で今年總計三億圓を要しても尚ほ八億圓を殘す[illegible]年三億圓宛の入超とするも尚三年は支拂ひ得る計算[illegible]大悲觀の要はない[illegible]

米況(二日)

仁川期米 新甫氣崩れ

休日前阪地の引跡氣配が惡限五十丁の下鞘見當中變りなしとの見當移りにて休日中人の氣は昂く[illegible]朝に到り阪地の形勢惡化模樣に氣乘り薄く立會へ中三十五圓は當限にて中三十五圓

丁度と三十六丁安 寄付き先三十四圓八十錢 二十丁の下鞘

▲第二節 當四圓四十錢に始めしも買氣振はず[illegible]

▲第三節 大阪新甫[illegible]

三圓九十錢と叩かれて引

▲第四節 當三圓四十錢に始めし[illegible]

▲第五節 當四十錢と[illegible]

五十錢と挫け

▲第六節[illegible]

後場持直す

▲第一節 當中出來ず大阪後寄四十一圓廿八錢の小堅きに先三十三圓八十五錢と三十丁高に寄付たり

▲第二節 當出來ず中四十四圓十錢と跳れて引公定三十一圓十錢より四十錢と押し[illegible]

▲第三節 當出來ず中四圓三十五錢より[illegible]

四圓臺に擡き十五錢と跳れて引公定

▲第四節 中四圓四十錢先四圓十五錢より二十錢引公定[illegible]

▲第五節 中四十九錢の寄止め高値[illegible]

	寄付	高値	安値	引公定
一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

取組高 十二萬七千石

出來高 八千石

仁川正米

糯白 市中卸値四十圓寄合日當なるも延市の狀況なり[illegible]

釜山正米

定期の不勢に買氣な鈍く[illegible]

群山正米

今朝新市安に中や當市は[illegible]

内地正米低落 東京六十錢大阪五十錢方低落せり

森菊氏の談

群山米穀信託會社に米穀組合長なる森菊五郎氏を訪問して各地に比し群山が正米の割安を示せる理由や今後に於ける米價の事情に就き聞くとこ[illegible]

京城穀物

京城穀物市場に於ける延及現物取引は定刻十一時發會式を了り直ちに延賣買の立會に移りたるが恰も本日は期米新市の發會當日にして然かも各地正米現物氣配又た軟弱の[illegible]

玄米延

十一月末限の三十八圓九十錢に始め[illegible]

大豆延

十一月中渡十一月末限[illegible]

滿洲粟

四車 出來高 四車

正米現物

米界餘聞

▲去る二日の休日を利用して群山附近の[illegible]

賣買差引殘

	[illegible]

東京期米 / 大阪期米 / 兵庫期米 / 下關期米 / 各地期米 / 大阪三品

	[illegible]

株式(二日)

東京現株

銘柄	一日前場	二十九日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
運取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	一日前場寄付	二十九日後場大引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

銘柄	一日前場大引	一日後場寄付
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
二十九日後場 安取當	[illegible]	[illegible]
安取先	[illegible]	[illegible]
一日前場 安取當	[illegible]	[illegible]
安取先	[illegible]	[illegible]

大阪竹原商店特約店 京城現株取引市場仲買人 新田耕市商店 京城黄金町二丁目市場構内 電話長五七〇番・一九六番

仁川 佐藤病院 院長 ドクトルメヂチーネ 佐藤小五郎 電話四〇九番 入院應需

京城 大阪屋號 振替京城一五七三番

最新刊 米國と世界大戰 代思潮批判 世界大戰の教訓と現 支那思想及人物講話 牧神詩集 ヰルヘルムマイステル 足の向く儘

最新成金法

丸裸體の美人寫眞 マルハダカ ビジンシャシン 必ず前金東京大塚仲町佐藤商會

株金拂込告知

新株券引換公告 仁川桃山町 大正十年十一月一日 仁川釀造株式會社

第八十二回新債券 いよ〳〵來月一日くじ 三千圓の運だめし

來月くじ 八十二回

當籤表 毎月發刊 一割 小尾兩替店

○公債、社債現物賣買

信託預金 簡易貸付 商品切手

日本勸業銀行構内 債券相場 勸業債券月報社 福岡支店

㊑既往五ケ年間毎年利四拾割㊍ 株式期米 絶對必勝 通信及特殊信託 大阪前野商店

京日案內 店員入用 優遇 毛皮 古本 金融 髮結 讓店 恩給 讓店

金銀 地金商 德力本店 出張所

浮草（94）

入江新八 作　守田早苗 畫

涼風（二）

宮崎は、いくら待つても、待つても道代が歸つて來ないのに氣を採み初めた。いくら女の湯が長いと云つて、もう歸りさうなものだと思つて、其處等へ出て見たけれども、日が暮れてしまつて、戸外は全く夜の幕に閉られてゐながら、矢張り道代の歸つて行る様子は無かつた。

宮崎は湯屋の前まで行つて見た。併し其處にも道代の姿を見出すことが出來なかつたので彼は落膽してまた家の方へ歩いてゐた。

道代はお湯に行くと云つて家を出たのだつた。さうして湯屋の方へ、敎へられた道を、とぼ〳〵と歩いてゐる中に急に悲しくなつて來た。とめ度もなく涙が出て來て、無闇と悲しくなつた。彼女は暫らく人家の軒下に立ちどまつて、ぢつとその湧き出る涙を耐ねてゐたが、どうしても涙は止まらなかつた。それで、持つてる手拭の端で涙を拭いてなほ暫らく其處に佇んでゐる中に、自分の近い過去の行爲が一つ〳〵新な記憶を盛返すやうに眼の前に浮かんで來た。

彼女はぢつと齒を食ひしばつてゐた。自分の過去を考へること。……朝鮮を出て來てから、以來のことを考へること。自分ながら自分の行爲が恐ろしくなつて來た。何うして自分はあの時、あゝいふ心持になつて、あゝいふことを敢て爲たのだらう、自分は婦人の貞操といふことに就いて全く低能なのであらうか？……自分は婦人の一生の最も尊むべき處女の時代を、まるで自分で蹂躙してしまつた。其處に何の信もなければ自覺も無く。ほんの其場の出來心のやうな不圖した物の機會に捉はれて、それで戀にも等しいやうな無意味な行動をしてしまつたといふこは、何といふ恥知らずだらう。何といふ無智なことだらう。何んといふグウタラなことだらう……あゝ、私はそのグウタラを一度ならず二度ならず三度も繰り返してゐる。そして矢張りそれで夢は醒めず浮々と今日まで暮してゐたといふことは、實に考へても恐ろしい。思ふても恥かしい……私は自分の身體を自分で泥に投げて、それをまた自分で足蹴にしてゐた。……何んといふ可哀さうなことだらう……私は、私の心と私の身體に對して申譯がない。私は、私を生んで下すつた父母に對して私を此の世に生あるものに生つけて下すつた神樣に對して申譯がない。私は恩義のある、あの秋子先生に對しても申譯が無い、あの人達、皆さんに對しても……あの搭子さんにだつて濟まない……あゝ、私は何うしやう……私は何うしやう……私はもう宮崎さんのところにも居られない。宮崎さんの家にゐることは私の罪惡を重ねることだ。私は、もう此所にもゐられない……。

道代は斯う考へて來ると、立つてゐる身體を支てることが出來ない程、心が暗くなつて來た。自分の身體中が、罪惡の一つの塊のやうな氣がして、自分ながら自分が恐ろしくなつて來た。

道代は、ふら〳〵と電車通りの方へ歩いて行つた。さうして其所から電車に乘つた。

『私は、河村さんに逢つて此の苦しさを扶けて貰はう。あの人に丈けは私の罪惡が輕い……あの人は獨だ。あの人に逢つて話をしやう』

道代は河村のことを念頭に描いた儘、銀座の方へ電車を取つた。そして彼の宿屋へ行つた。

『あらまあ、よくゐらつしやいました』

さう云つて馴染の女中が道代を迎へた。

『河村さんはお出でですの？』

と、道代は何氣なく訊いた。

『生憎とお留守ですよ、でもまあお上りなすつて待つてゐらつしやいまし、其中お歸りになりますよ』

『さう。では、さうさせて頂きますよ』

道代は女中に案内されて、河村の室へ行つた。そして二時間程待つた。けれども河村は歸つて來ない。道代は段々と夜の更けて行くのに何うしやうかと氣が氣では無かつた。それで置手紙をして置こうと思つて、机の前へ行つてペンを執つた。そして、ぢつと考へてゐた。

京城明治町 京染東京 新たなる帳場 各種か揃ました

新刊紹介

▲洪吉童傳　一圓　東京四谷鹽町白時究社
▲簿記（十號）　廿錢　東京神田猿樂代町大原簿記學校
▲關西評論（十號）　廿錢　東京神田
▲開拓・虎之卷（下號）　廿五錢　東京麻布富士見町富之日本社
▲中央法律新報（十七號）　廿錢　東京日比谷共社
▲國際聯盟（十月號）　四十錢　東京麴町內山下町國際聯盟協會
▲青年及青年團（十月號）　卅錢　東京四谷愛住町青年社
▲金の船（十一月號）　卅錢　東京麴町飯田町キンノツノ社
▲婦人界（十一月號）　四十錢　東京京橋區弓町東京社
▲嗜好（九號）　六錢　東京銀座明治屋
▲朝鮮獸醫學會報（四號）　五十錢　京城南山町共會
▲教育時論（一二三一四號）　十八錢　東京麴町飯田町開發社
▲かなりや（十一號）　四十錢　東京小石川白山御殿町共發行所
▲婦人世界（婦人向上號）　四十錢　東京南鍋町　樂之日本社
▲角力雜誌（十八號）　五十錢　東京本所千年町角道奬勵會
▲姿勢と其生活（非賣品）　東京神田錦町金子事務所
▲朝鮮國勢調査（第三次非賣品）　朝鮮總督府
▲經論學講義（第一學年）　東京時事新報社內
▲改造（十一月號）　石原純博士のアインスタインの宇宙論思惟の究極か始め『白、黄、黒人の本質的社會作』森杉季次郎『資本有產の理法と資本主義の崩壊』福田博士『赤ん坊の頭つべた』賀川豊彦創作『擽』吉田絃次郎『或る男』武者小路實篤『奴隷十』室生犀星等あり（定價八十錢東京芝區櫻田備前町改造社）

チアテルミー機の效果實驗　施術

京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は毎日午前九時から午後四時迄

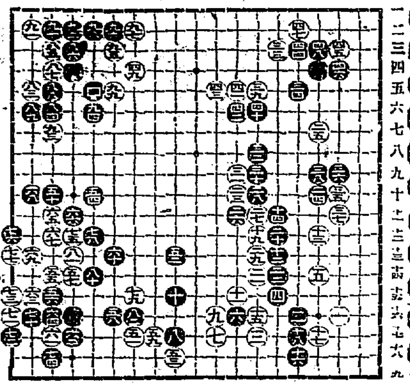
△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、脚氣や淋疾性關節炎、睪丸炎、淋疾性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります

△癌腫ルイレキ腋臭脱毛や水蟲の如き頑固な皮膚病など薬の効驗ない病も全癒します。

新局碁戰（五）

三段　京城　平山氏
二子三子番　仁川　坂井氏



〇八十一たの十三●八十二わの十六〇八十三への五●八十四れの六〇八十五れの三●八十六たの三〇八十七れの四●八十八れの五〇八十九その六●九十れの二〇九十一その二●九十二わの二〇九十三れの七●九十四よの六〇九十五かの二●九十六かの二〇九十七わの二●九十八よの二〇九十九かの五●百よの五

通信戰譜（三）（京城）

鮮内聯珠　大藤良男
△二十七珠　高橋榮五　先勝

評 △五の定珠に對し六禍し七に防ぎ度し七より追詰を生じ能氣無き感有り

附記　通信戰譜（十）野口氏先勝とあるは高橋氏先勝の誤に付訂正す

高級婦人藥 命の母 全治實例

命の母の效能を述ぶるよりも先づ服薬者の全治實例を示す

日々に數を積む其の奏効實例は永久に盡くる所を知らず日と共に旺なり

我は曰ふ　婦人病には命の母
人は曰ふ　命の母はキク薬

多年の子宮病全治して八年目に男子出産　函館區鶴岡町二二　長谷部マスヨ氏
二ケ年間服薬の後子宮病全治、男兒出産　德島縣高川郡川桜村　中本準一氏
數年に亙る難澁の子宮病見事全快女兒出産　福岡縣後藤寺町三井中瑞社宅　田中光好氏
苦しみぬいた血の道が洗つたように全治其上に男子出産　岐阜縣武儀郡若田町　伊藤光江氏
命の母の効能絶大無比子寶を儲く　群馬縣吾妻郡岩島村　水出仲重氏

塔田醫學博士述『婦人病者の心得』無代進呈

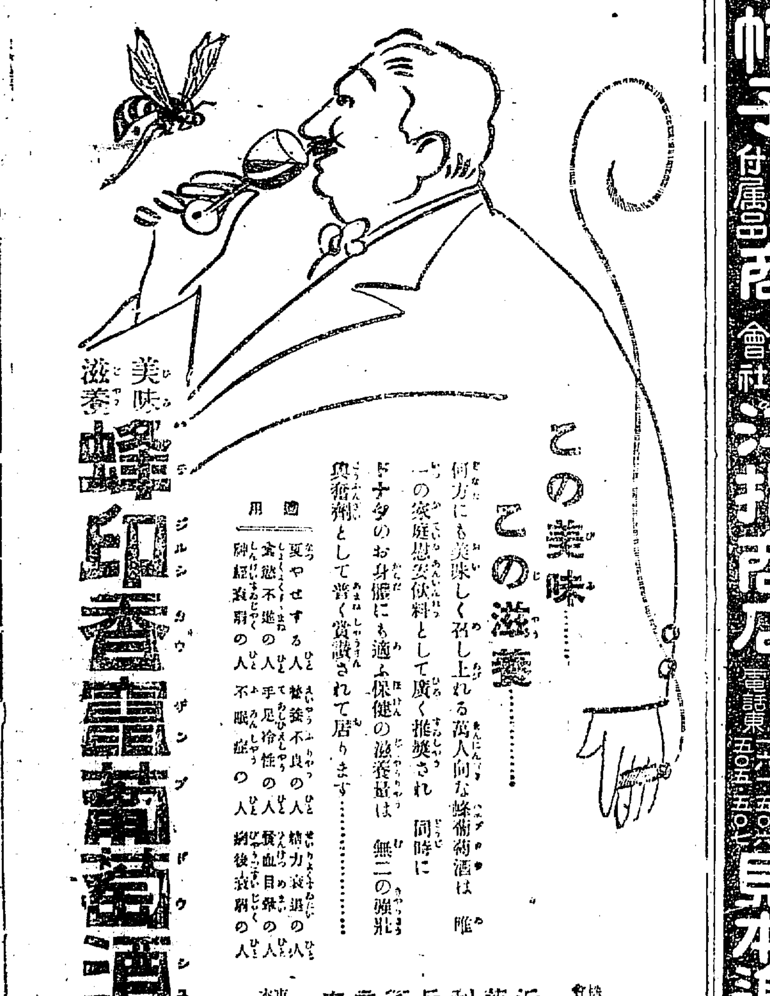
本書を一度御覽になれば如斯無數の全治實例者が試みられた生きたる方法が誰にも會得できます。（他に『命の母効績錄』『女の歎び』二冊添付）

命の母主治　子宮病、血の道、月經不順、下腹腰痛、引痛、白帶下、赤帶下、產前、產後、流產

定價　五拾錢以上

萬國有名薬店にあり

本舖　笹岡省三藥房
東京市京橋新榮町（電話京二二〇一番）
大阪市本庄中野町（電話北四二三三番）



この美味……この滋養……

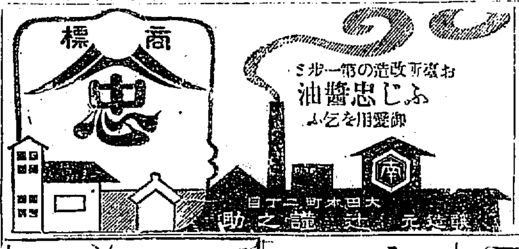
何方にも美味しく召し上れる萬人向な蜂葡萄酒は唯一の家庭慰安飲料として廣く推奬され同時にドナタのお身體にも適ふ保健の滋養品は無二の強壯興奮劑として普く賞讃されて居ります……

適用
夏やせする人　營養不良の人　精力衰退の人
食慾不進の人　手足冷性の人　貧血目眩の人
神經衰弱の人　不眠症の人　病後衰弱の人

美味滋養　蜂印香竄葡萄酒

株式會社　近藤利兵衛商店　東京本町

帽子原料付屬品商
合名會社　江指商店
大阪高麗橋東詰　電話東（六一五〇六）（五五五七）
見本進呈

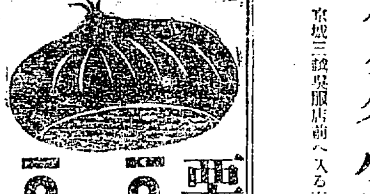


商標　忠
お藥方改造の第一步と
ふじ忠醤油
御愛用を乞ふ
大田本町二丁目　元造　辻　之助

▲李王職御用　▲總督府御用　▲遞信病院御用
乾燥全乳
東亞牧場

江ご錦
百圓紙幣型
濃艶無比

決して他店にない背から見る人をうつとりさせる男にも喜ぶ珍奇妙な形一繪方も吃驚です
記　入送料共一枚金十錢
東京赤坂　吾妻堂



甘栗入荷　栗問屋
南大門驛前　池田商會
平壤府新倉里　池田商會出張所
電話二七四五九番

（兒童保健相談所）
イケダ小兒内科病院
京城三越呉服店前へ入る南山町一丁目（電話本局二三一三番）
院長　醫學博士　池田　久保田

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町一丁目　電話三一〇三番

株式會社　朝鮮商業銀行
資本金　金貳百萬圓
諸積立金　金五十壹萬壹千圓
京城府南大門通一丁目十九番地
電話長六八一番・一五五八番・一五五〇番・三五〇七番　振替京城一六二四番
頭取　趙鎭泰
專務取締役　岩崎虎次郎
支店 京城南大門支店・同本町支店・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店
朝鮮、滿洲、青島、哈爾賓、上海、滿洲の各地に爲替取引の便有之

恐ろしい胃癌や腸結核となる
慢性腸加答兒

この胃腸病はアイフで治る

慢性腸胃加答兒は非常に治り悪い病氣で一旦かゝつたら容易に治りません。下痢や軟便が續いて便には粘液を混じ腹はゴロゴロ鳴り放屁多く食慾不進で……

發賣本舖　大阪市淸水谷西之町　順和公司
代理店　京城本町四　木村大藥房　京城本町　日本ナ藥堂　新義州　安東縣　龍井

小兒科・内科　入院隨意
醫學博士　古城憲治

日本郵船出帆

立光汽船出帆

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆